

# 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎 照明設備改修工事

図面リスト

図面番号	図面名称	縮尺		図面番号	図面名称	縮尺	
		A1版	A3版			A1版	A3版
	表紙・図面リスト	NS	NS				
E-01	電気設備工事特記仕様書	NS	NS	E-21	RC造きゅう舎 307号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200
E-02	案内図・配置図	1/1000	1/2000	E-22	RC造きゅう舎 307号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200
E-03	木造きゅう舎 59号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200	E-23	RC造きゅう舎 308号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200
E-04	木造きゅう舎 59号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200	E-24	RC造きゅう舎 308号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200
E-05	木造きゅう舎 60号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200	E-25	RC造きゅう舎 309号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200
E-06	木造きゅう舎 60号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200	E-26	RC造きゅう舎 309号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200
E-07	木造きゅう舎 61号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200	E-27	RC造きゅう舎 310号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200
E-08	木造きゅう舎 61号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200	E-28	RC造きゅう舎 310号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200
E-09	木造きゅう舎 62号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200	E-29	RC造きゅう舎 311号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200
E-10	木造きゅう舎 62号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200	E-30	RC造きゅう舎 311号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200
E-11	木造きゅう舎 63号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200	E-31	RC造きゅう舎 312号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200
E-12	木造きゅう舎 63号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200	E-32	RC造きゅう舎 312号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200
E-13	RC造きゅう舎 302号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200	E-33	RC造きゅう舎 313号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200
E-14	RC造きゅう舎 302号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200	E-34	RC造きゅう舎 313号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200
E-15	RC造きゅう舎 303号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200				
E-16	RC造きゅう舎 303号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200				
E-17	RC造きゅう舎 305号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200				
E-18	RC造きゅう舎 305号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200				
E-19	RC造きゅう舎 306号棟 改修前 電灯設備図	1/100	1/200				
E-20	RC造きゅう舎 306号棟 改修後 電灯設備図	1/100	1/200				

# 電気設備工事特記仕様書

- 1 工事概要
  - 1.1 工事名 埼玉県浦和競馬組合野田きゆう舎照明設備改修工事
  - 1.2 工事場所 さいたま市緑区上野田696番地
  - 1.3 工期 契約日から令和5年3月31日まで
  - 1.4 現場施工期間 令和5年3月1日から令和5年4月1日まで
- 1.4 工事科目 (○印の付いたものを適用する)

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 電灯設備</li> <li>・ 動力設備</li> <li>・ 電熱設備</li> <li>・ 雷保護設備</li> <li>・ 受変電設備</li> <li>・ 電力貯蔵設備</li> <li>・ 発電設備</li> <li>・ 構内情報通信網設備</li> <li>・ 構内交換設備</li> <li>・ 情報表示設備</li> <li>・ 映像、音響設備</li> <li>・ 拡声設備 (非常放送設備)</li> <li>・ 誘導支援、呼出し設備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テレビ共同受信設備</li> <li>・ テレビ電波障害防除設備</li> <li>・ 監視カメラ設備</li> <li>・ 駐車場管制設備</li> <li>・ 防犯、入退室管理設備</li> <li>・ 自動火災報知設備</li> <li>・ 自動閉鎖設備</li> <li>・ ガス漏れ火災警報設備</li> <li>・ 電話配管設備</li> <li>・ 中央監視制御設備</li> <li>・ 医療関係設備</li> <li>・ 昇降機設備</li> <li>・ 昇降機配線路</li> </ul>
---	---

- 1.5 指定部分 ○無 ・有 ( 工期:令和5年 月 日)
- 1.6 主任技術者又は監理技術者の専任期間 (建設業法により必要になった場合)
  - 1 専任期間の始期
 

請負契約締結の日から、(○現場施工に着手するまで (現場事務所)の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまで)の期間 ・令和5年 月 日までの期間)については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
  - 2 専任期間の終期
 

工事完成後、検査が終了し(発注者都合により検査が遅延した場合は除く。)、事務手続き、後片付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
  - 3 専任期間の中断
 

自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、工事を全面的に一時中止している場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

1.7 敷地面積  
133.233.08 m<sup>2</sup>

1.8 工事概要  
きゆう舎の照明器具をLED器具に更新する。

- 1.9 同時期発注の関連工事 ・ 建築工事 ・ 機械設備工事

## 2 工事仕様

- 2.1 共通仕様
  - (1) この工事は特記仕様書、図面によるほか、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書 (以下「特別共通仕様書」という。)、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編)、公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編)、公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編) (以下「標準仕様書等」という。)) 及び監督員の指示に従い施工する。  
なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。
  - (2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。
  - (3) 法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。
- 2.2 特記仕様 (特記事項の選択項目は、○印のついたものがなければ※印を適用し、・印のものは適用しない。  
○印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。)

項目	特記事項
1 機材等	<p>本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの又はこれと同等のものとする。なお、資材名、製造所名および発注先を記載した報告書を監督員に提出し承諾を受けるものとする。</p> <p>使用機材等については、アスベスト含有の有無を確認し、アスベストを含む機材等は使用しないこと。</p> <p>「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく特定調達品目に該当する機材を使用する場合は、原則として、その判断の基準、配慮事項を満たすこと。</p> <p>調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めるものとする。</p>
2 施工条件	<p>開催運営中による施工制限</p> <p>(1) 受注者は、施工にあたって開催運営に支障のないよう綿密に打合せを行うこと。</p> <p>(2) 特に騒音振動粉塵等発生するおそれのある工事については、近隣住民、及び在厩馬に十分配慮すること。</p> <p>(3) 別契約の関連工事と十分に連携を図り工事を進めること。</p> <p>(4) 原則として、本場開催中は工事を中止すること。</p> <p>(5) 工事時間は原則午前8時から午後6時までとする。</p> <p>(6) 工事を行わない日の来場者への安全対策を徹底すること。</p> <p>(7) 野田管理事務所、及び厩務員とよく調整の上、工事を行うこと。 (厩務員の立合いが必要となる場合がある。)</p>
3 工事用電力・水	本工事に必要な電力及び水などの費用は、受注者の負担とする。
4 工事用仮設物	すべて受注者の負担とし、構内につくることができる。
5 足場・さんばし類	※別契約の関連工事の受注者が定着したものは無償で使用できる。 ・本工事とする。
6 監督員事務所	本工事で ・設ける (規模 ) ※設けない
7 保 険	受注者は工事事務物及び工事材料について工事完成期日後14日まで、これを火災が保障対象になっている積立保険等にかけて、証書の写しを監督員に提出する。 受注者は法定外の労災保険に付し、証書の写し等を監督員に提出する。
8 再使用機材	取外し再使用機材は、清掃及び絶縁抵抗測定等を行い、機能が良好なことを確認した上で取付る。なお、その測定結果表を監督員に提出する。
9 建設リサイクル法の適用	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律の適用について ※ 適用する (契約金額による) ・ 適用しない

10 完成図書 電子納品	<p>完成図書の電子納品ガイドライン ※ 適用する ・ 適用しない</p> <p>完成図書の表紙及び背表紙には、工事名、受・発注者名、完成年月を記載すること。また、完成図の中に主要機器一覧表 (名称、製造者名、形式、容量又は出力、数量等) を記載すること。</p> <p>県営住宅の完成図書の提出部数は、A1二つ折り1部及びA3二つ折り3部とする。</p> <p>引渡を要するもの以外は構外に搬出し、適切に処理する。 (構外搬出処理費は、※本工事 ・ 別途)</p> <p>(1) 引渡しを要するもの ( ) (2) 買取処分をするもの (銅屑・鉄屑 ) (3) 再生資源化を図るもの (蛍光管 ) 蛍光管等は再資源化施設等に搬出し、全てリサイクルするものとする。 (4) 特別管理産業廃棄物 ( )</p> <p>※処理に先立ち計画書を提出し、処理後は調書を提出すること。</p> <p>露出配管は原則として塗装を行う。ただし、機械室、倉庫等の露出配管は塗装を行わない。 また、屋外で溶融亜鉛メッキ電線管を使用する場合は、塗装を行わない。 ただし、見えかき部の塗装については監督員の指示による。</p> <p>壁等の鍵は、既存壁及び別途工事の鍵との整合を極力図るものとする。</p> <p>(1) 管路等の敷設に伴う敷き均し土は、標準仕様書のほか下記及び図面特記による。</p>																																																											
11 発生材処理																																																												
12 金属電線管の塗装																																																												
13 鍵																																																												
14 地中電線路	<table border="1"> <thead> <tr> <th>敷き均し土</th> <th>管 種 別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>良質土</td> <td>                     硬質ビニル電線管 (VE)                      耐衝撃性塩化ビニル管 (HIVE)                      波打硬質合成樹脂管 (FEP)                      ポリエチレン被覆鋼管 (PLP)                 </td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 地中電線路には、ケーブル埋設機及び標識シントを設ける。ただし、低圧・弱電回路の標識シントは図面特記による。</p> <p>(3) 地中電線路の敷設は管路式とし、埋設深さは地表面 (舗装する部分では路盤材下面) から配管の上端まで原則、600mmとする。ただし、公道への引込み管路等の埋設深さについては、供給事業者と協議のうえ決定する。</p> <p>ハンドホール、プルボックス及び主要なアウトレットボックス内の電線・ケーブルには、回路の種類、行先の表示を行う。</p> <p>湿気が多い場所、水を使用する場所及び屋外は、圧着接続し自己融着テープを巻き付けたうえで絶縁テープ巻きとする。</p> <p>上記以外の場所においては、屋内配線用電線コネクタによる接続をしてもよい。ただし、接続はボックス内とする。</p> <p>屋外におけるケーブルの保護用に用いる厚鋼電線管の接続は、防水処置を施したねじし工法としてもよい。</p> <p>漏電遮断器で保護されている回路と保護されていない回路のD種接地極が共用していない場合の接地線は、混触防止のため、緑色・緑/黄又は緑/赤帯で区別する。</p> <p>埋戻し後の建設残土は、監督員が指示する構内の場所に敷き均しとする。</p> <p>契約図書中の山砂の類、砂利、砕石及びアスコンに代替し、監督員の了解を得た上で、 ・使用できる。 ※使用できない。</p> <p>再生砂使用に先立ち、1購入あたり1検体の六価クロム溶出試験を行い土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。</p> <p>設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。</p> <p>なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。</p> <p>(1) 設計用水平地震力 機器の重量 [kgf] に、設計用水平震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合、設計用水平震度は、次による。</p>	敷き均し土	管 種 別	良質土	硬質ビニル電線管 (VE) 耐衝撃性塩化ビニル管 (HIVE) 波打硬質合成樹脂管 (FEP) ポリエチレン被覆鋼管 (PLP)																																																							
敷き均し土	管 種 別																																																											
良質土	硬質ビニル電線管 (VE) 耐衝撃性塩化ビニル管 (HIVE) 波打硬質合成樹脂管 (FEP) ポリエチレン被覆鋼管 (PLP)																																																											
15 回路の種類 行先の表示																																																												
16 電線の接続																																																												
17 電線管の接続																																																												
18 接地工事																																																												
19 残土処分																																																												
20 再生砂・再生アスコン																																																												
21 耐震施工																																																												
22 あと施工アンカー	<p>設計用標準水平震度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th rowspan="2">機器種別</th> <th colspan="2">特定の施設</th> <th colspan="2">一般の施設</th> </tr> <tr> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上層階 屋上及び塔屋</td> <td>機 器</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防護支持の機器</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">中間階</td> <td>水 槽 類<sup>(※1)</sup></td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>機 器</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>防護支持の機器</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>水 槽 類<sup>(※1)</sup></td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地下・1階</td> <td>機 器</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>防護支持の機器</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水 槽 類<sup>(※1)</sup></td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>【備 考】(※1) : 水槽類には、オイルタンク等を含む。 重要機器 ・配電盤 ・発電装置 (防災用) ・直流電源装置 ・交流無停電電源装置 ・交換機 ・火災報知器受信機 ・中央監視装置 ・太陽光発電装置 上層階の定義は次による。 2~6階建の場合は最上階、7~9階建の場合は上層2階、10~12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。</p> <p>(2) 設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。</p> <p>機器・配管等の据付けにおけるあと施工アンカーの使用については、監督員の承諾を受けるものとする。 重量100kgを超える機器の耐震支持については、耐震計算書を添付し、アンカーボルトを選定すること。 施工は、(一社)日本建築あと施工アンカー協会の資格を有するもの、又は十分な技能及び経験を有した者が行うこと。 金属拡張系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を添付すること。 接着系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、清掃状況、マーキング、カプセル挿入、埋込みの完了が分かる記録を添付すること。 (原則として、接着系アンカーは吊り支持に使用しないものとする。) あと施工アンカーの試験は、アンカーの種類毎に1か所引張試験を実施すること。</p> <p>既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開け及びあと施工アンカー打設前に、図面に明示する箇所についてX線撮影調査を実施すること。 本工事で単独に必要な足場は、下記により設ける。 (1) 内部足場 ※ 脚立足場 (2) 外部足場 ※ A種 (枠組足場) ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 ・ F種 ※足場を設ける場合は、「「手すり先行工法等に関するガイドライン」について」(厚生労働省発第0424001号平成21年4月24日)の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うものとする。</p>	設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0	防護支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	中間階	水 槽 類 <sup>(※1)</sup>	2.0	1.5	1.5	1.0	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6	防護支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水 槽 類 <sup>(※1)</sup>	1.5	1.0	1.0	0.6	地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4	防護支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6		水 槽 類 <sup>(※1)</sup>	1.5	1.0	1.0	0.6
設置場所	機器種別			特定の施設		一般の施設																																																						
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																							
上層階 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																							
	防護支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																							
中間階	水 槽 類 <sup>(※1)</sup>	2.0	1.5	1.5	1.0																																																							
	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																							
	防護支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																							
	水 槽 類 <sup>(※1)</sup>	1.5	1.0	1.0	0.6																																																							
地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																							
	防護支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																							
	水 槽 類 <sup>(※1)</sup>	1.5	1.0	1.0	0.6																																																							

25 墜落制止用器具 (フルハーネス型)	<p>※使用を要する 墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン (平成30年6月22日付け基発0622第2号)による</p> <p>・使用を要しない</p>
26 アスベスト事前調査結果の報告	<p>全ての建築物、工作物において大気汚染防止法及び石綿障害予防規則の事前調査を実施し、アスベスト使用有無に関わらず、結果を知事又は市長あてに報告する。</p>
27 その他	<p>(1) 施工に先立って建築及び関連設備の業者と打合せのうえで施工図を作成し、監督員の承諾を受ける。</p> <p>(2) 本工事に使用する製作品は、事前に製作物を監督員に提出し、承諾後製作する。</p> <p>(3) 本工事に使用する機器は、事前に性能等を記した機器仕様書を監督員に提出し、承諾後施工する。</p> <p>(4) 本工事にかかる官公庁への諸手続はすべて受注者が代行し、その費用は受注者の負担とする。</p> <p>(5) 特記なき電線・ケーブルは、原則としてエコマテリアル電線・ケーブルとし、露出部分に使用する場合は耐紫外線性能を有するものとする。</p> <p>(6) 改修工事等を施工する場合、施工する前後に工事対象面箇所の写真撮影を行う。また、既設ケーブル等は施工前後に絶縁抵抗、伝送品質等の測定を行い、試験記録を提出する。</p> <p>(7) 受注者は、施工にあたって施設運営に支障の無いように綿密に打合せを行うこと。</p> <p>(8) 本工事における停電措置が必要な場合、事前に計画書を電気主任技術者に提出する。また、停電操作・安全処置は受注者が行い、その費用は受注者の負担とする。</p> <p>(9) 特に騒音振動など周辺に甚大な影響のある工事については、原則として学校では学校運営に支障を与えない期間、その他の施設では施設管理者と打合せて設定すること。</p> <p>(10) 工事に先立ち、監督員と打合せの上、住民及び関係自治会等に対して工事説明を実施すること又、工事に先立ち、「工事のお知らせ」等を配布し、周知する。</p> <p>以上のことを留意し、工程管理、安全管理に万全を期すること。</p>
2.3 工事別一般事項 (特記事項選択項目は、○印の付いたものを適用する)	
1 電灯設備	<p>(1) 配線器具 スイッチ・壁付コンセント(2P15A)は運用形とする。なお、2ロコンセントは複式を使用してもよい。 フラッシュプレートは原則としてステンレス又は新金属を使用する。 ただし、県営住宅における住戸内のフラッシュプレートについては、樹脂プレートを使用することができる。 コンセント器具に具備されている送り配線端子は使用してはならない。</p> <p>(2) 照明器具 防災用照明器具は、建築基準法による非常用照明器具及び消防法による誘導灯とし、関係法令に適合したものとす。</p> <p>(3) 照度測定 電灯設備工事に際し、新営工事の場合は新設後の、改修工事の場合は改修前と改修後の照度測定をJIS C 7612「照度測定方法」により、学校においては学校環境衛生基準により実施すること。</p> <p>(4) 分電盤 分電盤の塗装色は、監督員の指定した色とする。</p> <p>(5) 継接 天井又は壁埋込みの場合のボックスは、塗りしろカバーと仕上り面とが10mm程度以上離れる場合は継接を使用する。ただし、ボード張り、ボード表面と塗りしろカバーの間の隙を離れないように施工した場合は、継接を必要としない。</p> <p>(6) 位置ボックスの省略 ケーブルこころが配線で、位置ボックスの図面特記がなく、かつ、照明器具に送り配線端子が具備されている場合は、位置ボックスを省略してもよい。</p>
2 動力設備	<p>(1) 動力制御盤及び開閉器箱の塗装色は、監督員の指定した色とする。負荷用送り端子台は1負荷につきU・V・W・Eの4Pを原則とする。</p> <p>(2) 電動機等各負荷までの接続は、本工事とする。ただし、制御盤以降が別途工事の場合は、当該制御盤の電源側接続までとする。</p>
3 雷保護設備	受雷部突針はLR1とする。
4 受変電設備	<p>高 圧 引 込</p> <p>引込み口は、設計図に示された位置を電力会社に再確認する。また、ケーブル等の埋設及び、その端処理は監督員の立会いのうえで施工する。 高圧ケーブル端末部はシースずれ防止対策を施す。 (端処理 ・ 耐塩用 ・ 一般用 ) 交流3相3線式 6.6kV 50Hz 定格電圧 7.2kV 定格電流 A</p> <p>受 電 電 圧</p> <p>柱上高圧気中負荷開閉器 (PAS)</p> <p>主進閉装置</p> <p>変圧器設備容量</p> <p>定格電圧 kV 定格遮断電流 kA 動力用 kVA x 台</p> <p>電灯用 kVA x 台</p> <p>高圧進相コンデンサ kVar x 台 直列リアクトル ・ 6% ・ 13% kVar x 台</p>
5 構内情報通信網設備	ネットワーク機器を盤内等に収納する場合は、放熱、耐塵等を考慮する。
6 電力貯蔵設備	<p>・直流電源装置 ・交流無停電電源装置</p> <p>(概要)</p>
7 発電設備	<p>・ ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置</p> <p>・ ガスタービン発電装置 ・ マイクロガスタービン発電装置</p> <p>・ 燃料電池発電装置 ・ 熱併給 (コージェネレーション) 発電装置</p> <p>・ 太陽光発電装置 ・ 風力発電装置</p> <p>・ (概要)</p>

項目	特記事項
8 構内交換設備	局線電話の引込位置は、第一種電気通信事業者と打合せのうえで施工する。
9 自動火災報知設備、ガス漏れ火災警報設備、拡声設備 (非常放送設備)	<p>(1) 所轄する消防署と打合せのうえ、各関係条例等に従い施工する。</p> <p>(2) 総合盤内の接続は端子を使用し、回路名を記入しておくものとする。</p> <p>(3) ガス漏れ警報設備の動作試験は、原則としてガス納入業者立会いのうえで行うものとする。</p>
10 昇降機設備	<p>特記なき場合の施工は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編)による。 なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書による。</p>

- 2.4 取付高さ  
壁付、壁掛型の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として次のとおりとする。

名 称	測 点	取付高さ (mm)	
		一 般	県営住宅
スイッチ (一般)	床上~中心	1,300	1,200
" (身体障害者用)	"	1,100	1,000
" (人感センサー切換用)	"	2,000	2,000
コネクタ、電話用7対1対、直列エント (一般)	"	300	400
" (和室)	"	150	200
" (台上)	台上~中心	150	500
防水型コンセント	床上~中心	500	500
分電盤、制御盤、開閉器箱	" (上端1.900以下)	1.500	(上端1.900以下)1.500
呼出ボタン (身体障害者用)	"	900	900
復掃ボタン ( " )	"	1,800	1,800
夜下表示灯 ( " )	"	2,000	2,000
端子盤	" (上端1.900以下)	1.500	2,000

## 3 その他

- 3.1 他工事との取合区分  
発注図又は工事区分表による。
- 3.2 図面上の縮尺  
図面上の縮尺は、JIS A1版として縮尺とする。
- 3.3 疑義  
本特記仕様書、特別共通仕様書及び標準仕様書等において疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

項目	特記事項
舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書	<p>第1条 この特記仕様書は、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水 (以下「濁水」という。)の処理に関し必要な事項を定めるものである。</p> <p>第2条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。 ・種類及び処理量 汚泥 (油分を含む汚泥) m<sup>3</sup> ・中間処理施設 市 地内、(株) ・処理方法 ・ 中間処理後、最終処分場に搬入 (処理に焼却又は溶融含まず) ・中間処理後、最終処分場又は再資源化 (処理に焼却又は溶融を含む)</p> <p>2 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。</p> <p>第3条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥 (油分を含む汚泥) として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。</p> <p>2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。</p> <p>3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。</p> <p>4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票 (以下「マニフェスト」という。)により管理するものとする。</p> <p>第4条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第3条第3項及び第4項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。</p> <p>2 受注者は、工事検査時にマニフェスト原本を提示する。</p> <p>第5条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断箇所が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。</p> <p>2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合においては、事前に監督員と協議するものとする。</p> <p>3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。</p>

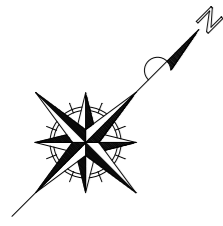
項目	特記事項
昇降機の適切な維持管理に係る特記仕様書	<p>第1条 この特記仕様書は、昇降機設備工事 (新設、増設又は更新) において、昇降機を常時適法な状態に維持できるよう必要な事項を定める。なお、この特記仕様書に記載されていない事項は、「昇降機の適切な維持管理に関する指針」(平成28年2月19日付け国土交通省住宅局建築指導課)による。</p> <p>第2条 この特記仕様書における用語の定義は、次の各号による。</p> <p>2 昇降機とは、本工事で施工した昇降機設備をいう。</p> <p>3 発注者とは、本工事の発注者をいう。</p> <p>4 受注者とは、本工事の受注者をいう。</p> <p>5 製造者とは、昇降機の製造者をいう。</p> <p>6 管理者とは、昇降機の引渡しを受け、施設管理を行う者をいう。</p> <p>7 保守点検受注者とは、管理者からの委託により、保守・点検業務を受注した者をいう。</p> <p>第3条 製造者または受注者は、次の各号に掲げる責任を果たすよう努めなければならない。</p> <p>2 製造者は、製造した昇降機の部品等を、昇降機の引渡しから起算して耐用年数を勘案して適切な期間供給すること。</p> <p>3 製造者は、適切な維持管理を行うことができるよう、管理者に対して維持管理に必要な情報又は機材を提供又は公開するとともに、問い合わせ等に対応する体制を整備すること。</p> <p>4 製造者は、保守点検受注者からの依頼に対し協力すること。</p> <p>5 受注者は、製造者に対し、前各号の規定を遵守するよう要請すること。</p> <p>第4条 この特記仕様書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者が協議して定める。</p>

官公庁等打ち合わせ手  
打ち合わせ担当者 建築: \_\_\_\_\_  
昇降機: \_\_\_\_\_

施設管理者: \_\_\_\_\_  
電力会社: \_\_\_\_\_  
電話会社: \_\_\_\_\_  
ケーブルテレビ会社: \_\_\_\_\_  
消防本部: \_\_\_\_\_

2022.4

課 長	所 長	技術参与	主 査	担 当	縮 尺	工 事 名 称	図 名	図面番号
原	窪田	中里	○	岩崎	N S	埼玉県浦和競馬組合野田きゆう舎照明設備改修工事	電気設備工事特記仕様書	E-01



市道 O-2	建築基準法42条1項1号 道路	幅員 4.0m
水路 (FJ-52)		≒1.5~1.95m

市道 O-70	建築基準法42条1項1号 道路	幅員 7.8~10.2m
水路	伝右排水路	幅員 2.69m
市道 O-72	建築基準法以外の道路	幅員 2.4m

水路 (FJ-91)		幅員 2.0m
------------	--	---------

市道 O-74	建築基準法以外の道路	幅員 3.09m
水路 (FJ-83)		幅員 3.09m
市道 O-75	建築基準法以外の道路	幅員 0.72m

市道 O-36	建築基準法以外の道路	幅員 3.09m
水路	天久保用水路	幅員 3.09m

市道 O-37	建築基準法以外の道路	幅員 2.0m
水路 (FJ-76)		幅員 1.45m

水路 (FJ-27)		幅員 2.0m
------------	--	---------

市道 O-25	建築基準法以外の道路	幅員 1.8m
---------	------------	---------

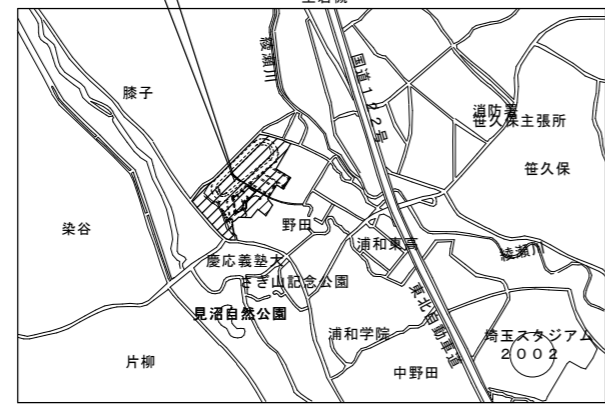
市道 O-24	建築基準法42条2項 道路	幅員 1.8m
---------	---------------	---------

市道 O-27	建築基準法以外の道路	幅員 1.8m
---------	------------	---------

市道 O-26	建築基準法42条2項 道路	幅員 1.8m
---------	---------------	---------

工事場所：さいたま市緑区上野田696番地

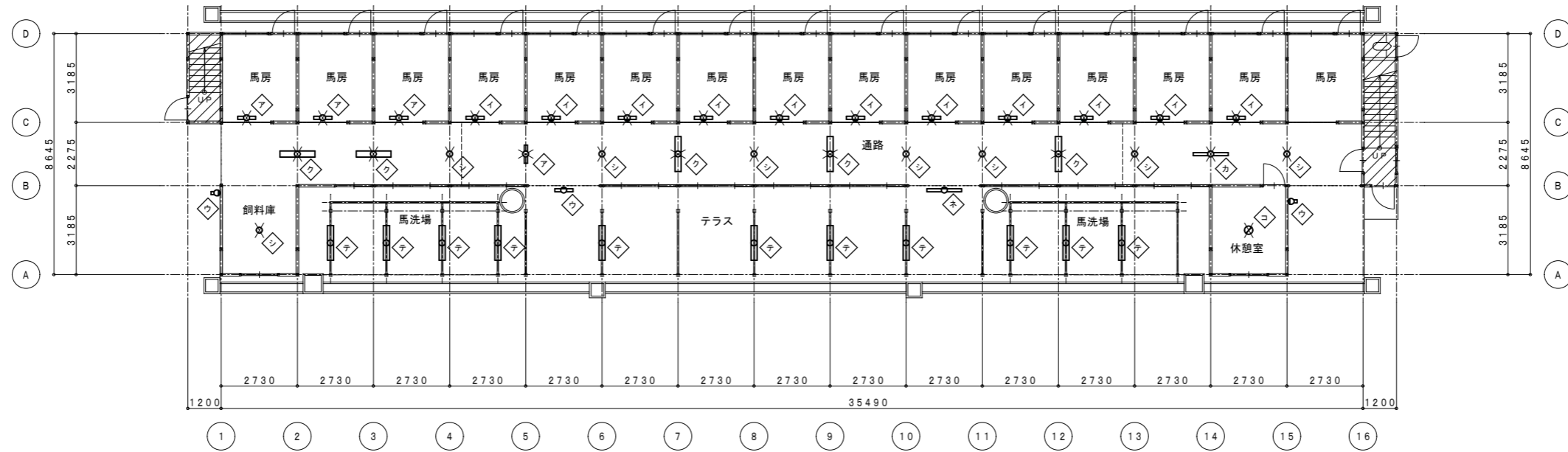
配置図 1/1000



案内図

工事名称 埼玉浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事				
図面名称 案内図・配置図				縮尺 A1:1/1000 A3:1/2000
設計	製図	照合	承認	日付
及川	小泉	遠藤		R03.09
一級建築士事務所 晃設備設計事務所				図面番号 E-02

埼玉浦和競馬組合	課長	原	所長	窪田	技術参与	中里	主査	○	担当	岩崎
----------	----	---	----	----	------	----	----	---	----	----



1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	備考
ア	FL20W×1 直付	撤去
イ	FL20W×1 壁付	撤去
ウ	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用
カ	FL40W×1 直付	撤去
ク	FL40W×2 直付	撤去
コ	FCL20W+40W 吊下	撤去
シ	IL40W×1 直付 (ソケット付)	撤去
チ	LED40形 直付	現況のまま・再使用
ト	LED40形 直付 プルスイッチ付	現況のまま・再使用
ネ	FL40W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用

注記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、斜線部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- 図中、×は配線、配管及び機器の撤去とする。  
 尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

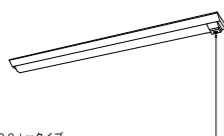
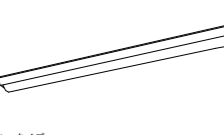
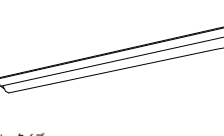
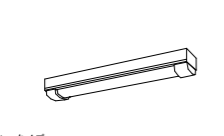
凡例

記号	名称	備考
☐	引込開閉器盤	
☑	電灯分電盤	
☒	手元開閉器盤	
○	照明器具 1灯用 天井付	
○	照明器具 多灯用 天井付	
○	照明器具 壁付	
○	照明器具 壁付	
○	照明器具 天井付	
○	照明器具 天井付	
Ⓜ <sub>2</sub>	埋込コンセント 2P15A×2	☑は、露出ボックスに取付
☒	プルボックス	
☐	ジャンクションボックス 樹脂製	
.....	配管配線 露出	

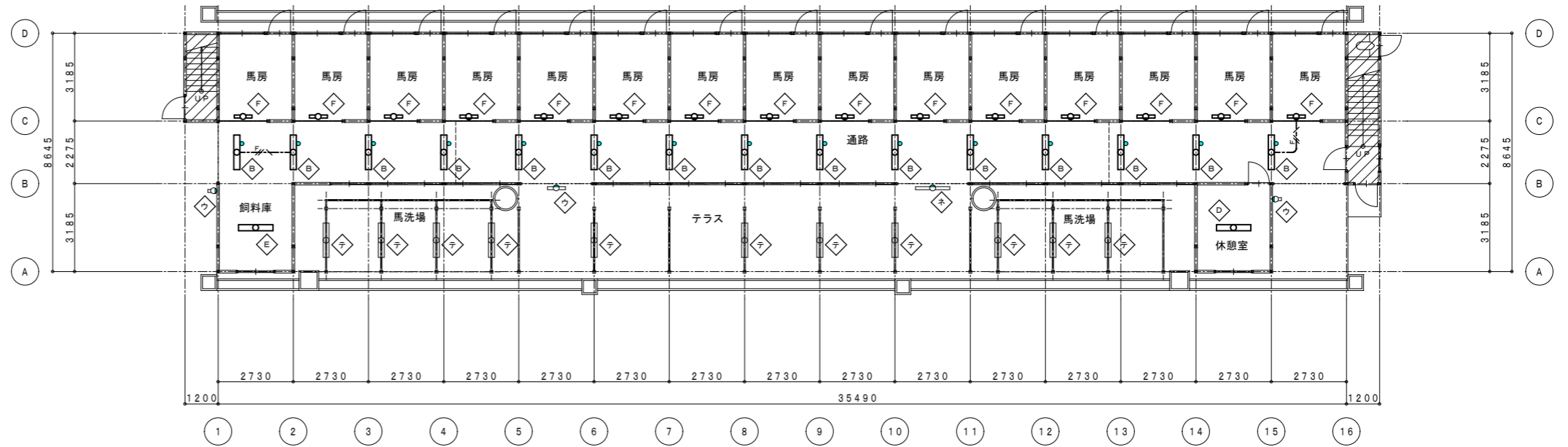
工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 木造きゅう舎 59号棟 改修前 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 製図 照合 承認 日付  
 及川 小泉 遠藤  
 R03.09  
 一般建築士事務所  
 晃設備設計事務所 E-03

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 ○	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------

照明器具姿図


B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルスイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
D	LED一体型ベースライト 直付 40形	6900lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-65 LN
	 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
E	LED一体型ベースライト 直付 40形	3200lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-30 LN
	 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
F	LED一体型ベースライト 直付 20形 防湿・防雨型	1600lmタイプ 定格出力型	LSS1MP/RP-2-14 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命4000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		

\* メーカー型番、形状は参考とする。



1階平面図 1/100

注 記

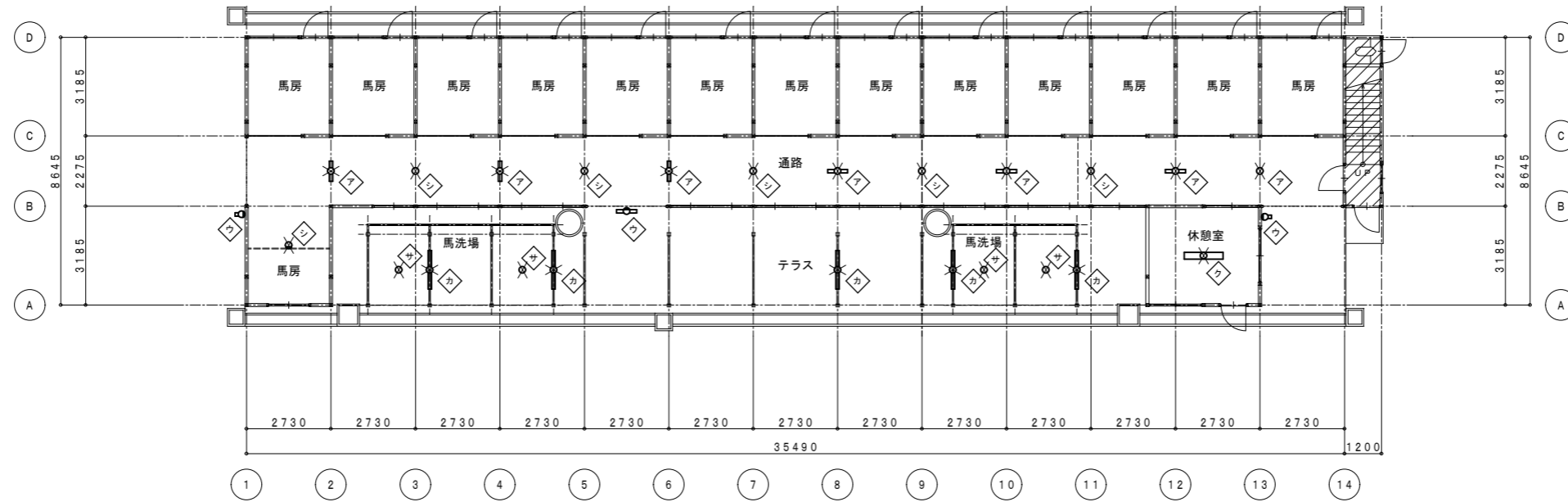
- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。  
 .....E..... EM-EEF1.6-2C (ころがし)  
 .....E..... EM-EEF1.6-3C(1E) (ころがし)  
 .....E..... EM-EEF1.6-2C (PF16)  
 .....E..... EM-EEF1.6-3C(1E) (PF22)  
 .....E..... EM-EEF1.6-3C(1E) (1種金属線び A形)  
 .....E2.0..... EM-EEF2.0-2C (PF22)  
 .....E2.0..... EM-EEF2.0-3C(1E) (PF22)

凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	
	埋込コンセント 2P15A×2	
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	BP: ブランクプレート・NP: ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 木造きゅう舎 59号棟 改修後 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 及川 小泉 遠藤  
 製図 小泉 遠藤  
 照会 岩崎  
 承認 岩崎  
 日付 R03.09  
 一級建築士事務所 晃設備設計事務所  
 図面番号 E-04

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 〇	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------



1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	備考
ア	FL20W×1 直付	撤去
ウ	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用
カ	FL40W×1 直付	撤去
ク	FL40W×2 直付	撤去
サ	1L40W×1 直付	撤去
シ	1L40W×1 直付 (ソケット付)	撤去
テ	LED40形 直付	現況のまま・再使用

注記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- 図中、× は配線、配管及び機器の撤去とする。  
 尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

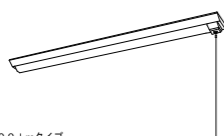
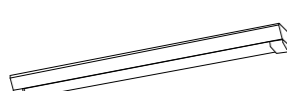

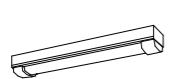
凡例

記号	名称	備考
	引込開閉器盤	
	電灯分電盤	
	手元開閉器盤	
	照明器具 1灯用 天井付	
	照明器具 多灯用 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	埋込コンセント 2P15A×2	は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	配管配線 露出	

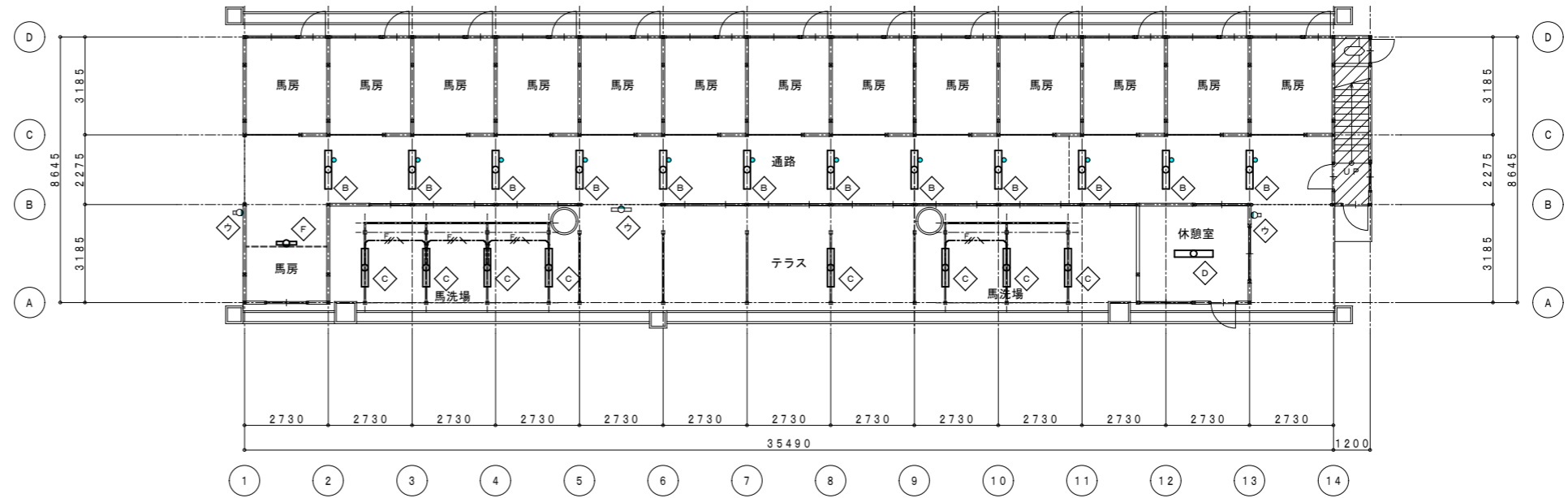
工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 木造きゅう舎 60号棟 改修前 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 製図 照合 承認 日付  
 及川 小泉 遠藤 R03.09  
 一級建築士事務所 岩崎 晃設備設計事務所 図面番号 E-05

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 ○	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------

照明器具姿図


B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルスイッチ付、3200lmタイプ 消費電力2.0、6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
C	LED一体型ベースライト 直付 40形 防湿・防雨型 W150	3200lmタイプ 定格出力型	LSS9MP/RP-4-30 LN
	 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力2.0、6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命4000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
D	LED一体型ベースライト 直付 40形	6900lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-65 LN
	 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力4.3、1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
F	LED一体型ベースライト 直付 20形 防湿・防雨型	1600lmタイプ 定格出力型	LSS1MP/RP-2-14 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力1.1、6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命4000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		

\* メーカー型番、形状は参考とする。




















1階平面図 1/100

注 記

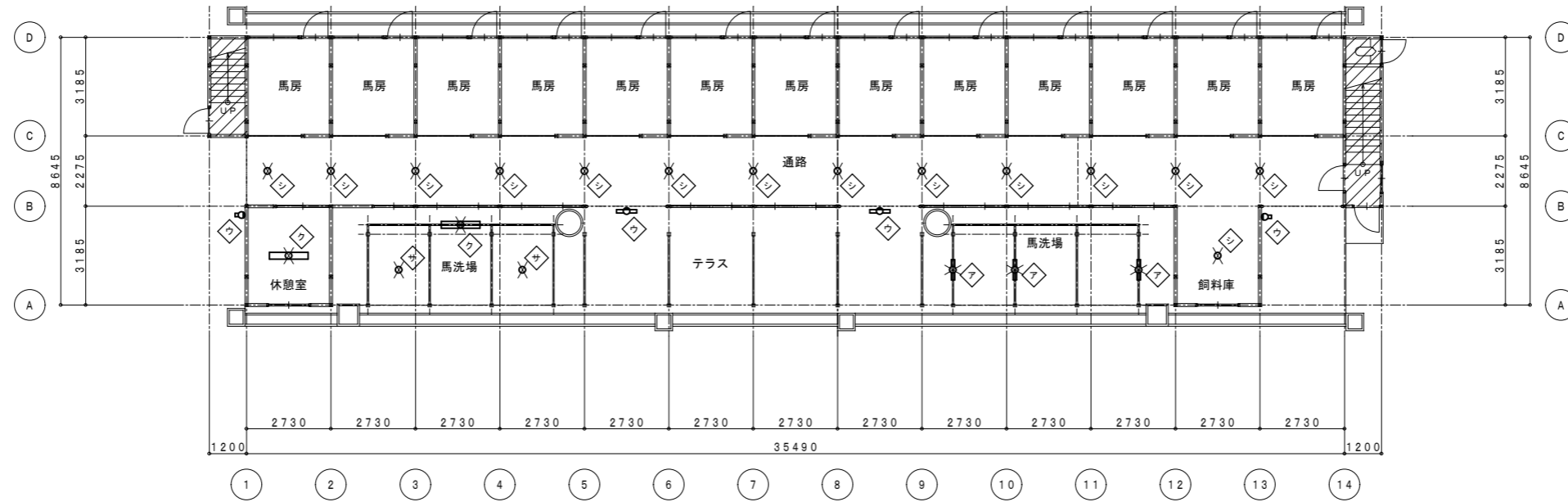
- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。  
 .....E..... EM-EEF1. 6-2C (ころがし)  
 .....E..... EM-EEF1. 6-3C (1E) (ころがし)  
 .....E..... EM-EEF1. 6-2C (PF16)  
 .....E..... EM-EEF1. 6-3C (1E) (PF22)  
 .....E..... EM-EEF1. 6-3C (1E) (1種金属線び A形)  
 .....E..... EM-EEF2. 0-2C (PF22)  
 .....E..... EM-EEF2. 0-3C (1E) (PF22)

凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	 は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	 は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	BP：ブランクプレート・NP：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 木造きゅう舎 60号棟 改修後 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 及川 小泉 遠藤  
 製図 岩崎  
 照合 中里  
 承認 原  
 担当 岩崎  
 日付 R03.09  
 一般建築士事務所 晃設備設計事務所  
 図面番号 E-06

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 〇	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------



1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	備考
ア	FL20W×1 直付	撤去
ウ	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用
カ	FL40W×1 直付	撤去
ク	FL40W×2 直付	撤去
サ	1L40W×1 直付	撤去
シ	1L40W×1 直付 (ソケット付)	撤去

注 記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、斜線部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- 図中、×は配線、配管及び機器の撤去とする。  
 尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

凡 例

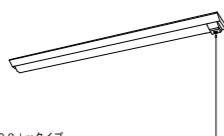
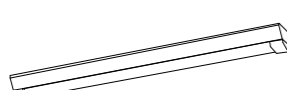


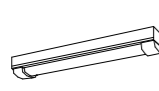
記号	名称	備考
≡	引込開閉器盤	
⊡	電灯分電盤	
⊞	手元開閉器盤	
○	照明器具 1灯用 天井付	
○	照明器具 多灯用 天井付	
○	照明器具 壁付	
δ	照明器具 壁付	
○	照明器具 天井付	
○	照明器具 天井付	
⊙ <sub>2</sub>	埋込コンセント 2P15A×2	⊞は、露出ボックスに取付
⊞	プルボックス	
□	ジャンクションボックス 樹脂製	
.....	配管配線 露出	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事			
図面名称 木造きゅう舎 61号棟 改修前 電灯設備図		縮尺 A1:1/100 A3:1/200	
設計	製図	照合	承認
及川	小泉	遠藤	
一級建築士事務所 晃設備設計事務所			図面番号 E-07

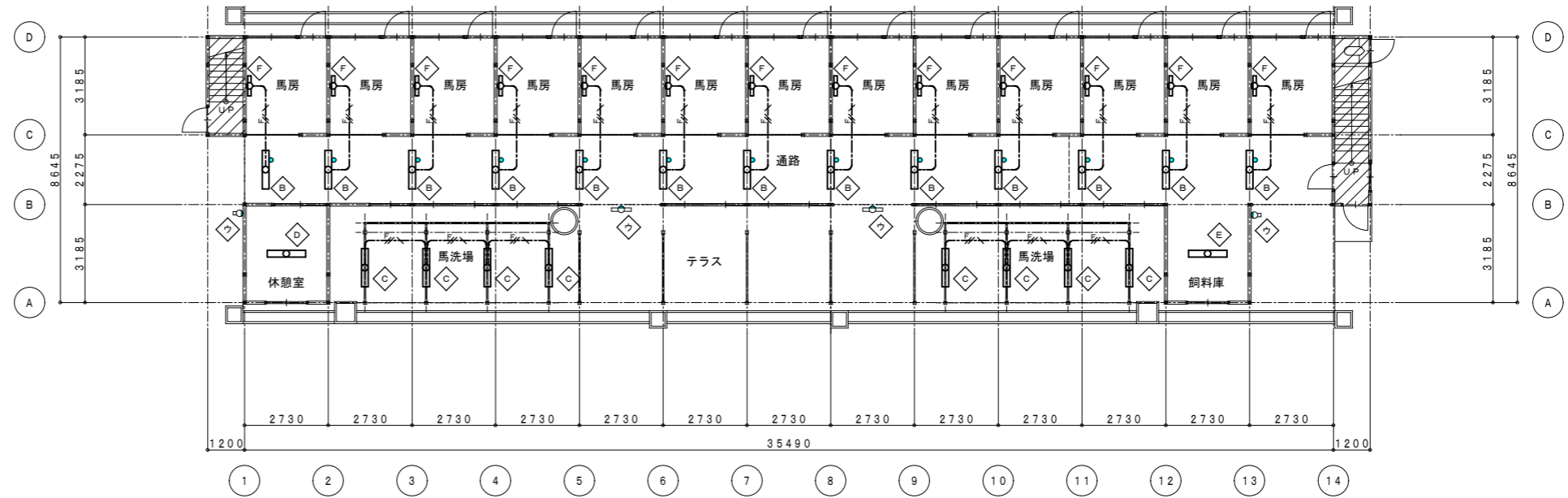
埼玉県 浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 ○	担当 岩崎
---------------	---------	----------	------------	---------	----------



照明器具姿図

B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルスイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
C	LED一体型ベースライト 直付 40形 防湿・防雨型 W150	3200lmタイプ 定格出力型	LSS9MP/RP-4-30 LN
	 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 1P23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
D	LED一体型ベースライト 直付 40形	6900lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-65 LN
	 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
E	LED一体型ベースライト 直付 40形	3200lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-30 LN
	 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
F	LED一体型ベースライト 直付 20形 防湿・防雨型	1600lmタイプ 定格出力型	LSS1MP/RP-2-14 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 1P23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		

\* メーカー型番、形状は参考とする。



1階平面図 1/100

注 記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
図中、斜線部分是对象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。

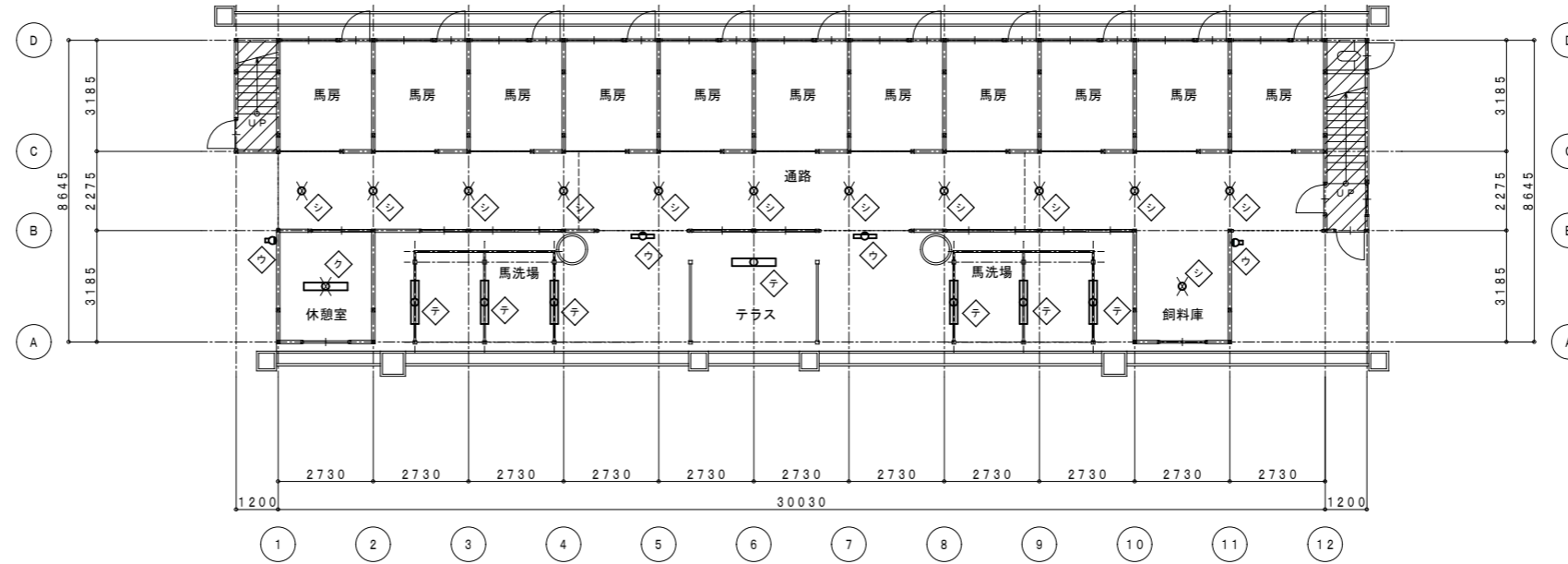
.....E.....	EM-EEF1. 6-2C	(ころがし)
.....E.....	EM-EEF1. 6-3C (1E)	(ころがし)
.....E.....	EM-EEF1. 6-2C	(PF16)
.....E.....	EM-EEF1. 6-3C (1E)	(PF22)
.....E.....	EM-EEF1. 6-3C (1E)	(1種金属線び A形)
.....E.....	EM-EEF2. 0-2C	(PF22)
.....E.....	EM-EEF2. 0-3C (1E)	(PF22)

凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	は、露出ボックスに取付
	ブルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	BP：ブランクプレート・NP：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事			
図面名称 木造きゅう舎 61号棟 改修後 電灯設備図		縮尺 A1:1/100 A3:1/200	
設計 及川	製図 小泉	照合 遠藤	日付 R03.09
埼玉県浦和競馬組合			一般建築士事務所 晃設備設計事務所
課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 〇 担当 岩崎

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 〇	担当 岩崎
-----------	---------	----------	------------	---------	----------



照明器具リスト

記号	名称	備考
◇	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用
◇	FL40W×2 直付	撤去
◇	IL40W×1 直付 (ソケット付)	撤去

注 記

- (1) 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、斜線部分は対象外とする。
- (2) 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- (3) きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- (4) 図中、×は配線、配管及び機器の撤去とする。  
 尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

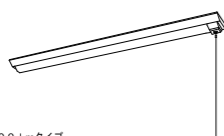
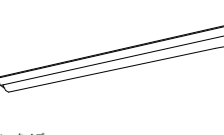
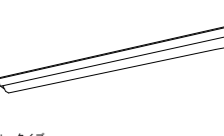
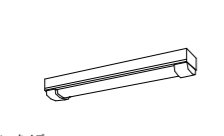
凡 例

記号	名称	備考
◻	引込開閉器盤	
◻	電灯分電盤	
◻	手元開閉器盤	
○	照明器具 1灯用 天井付	
○	照明器具 多灯用 天井付	
◇	照明器具 壁付	
◇	照明器具 壁付	
○	照明器具 天井付	
○	照明器具 天井付	
⊙ <sub>2</sub>	埋込コンセント 2P15A×2	⊙は、露出ボックスに取付
⊞	ブルボックス	
□	ジャンクションボックス 樹脂製	
-----	配管配線 露出	

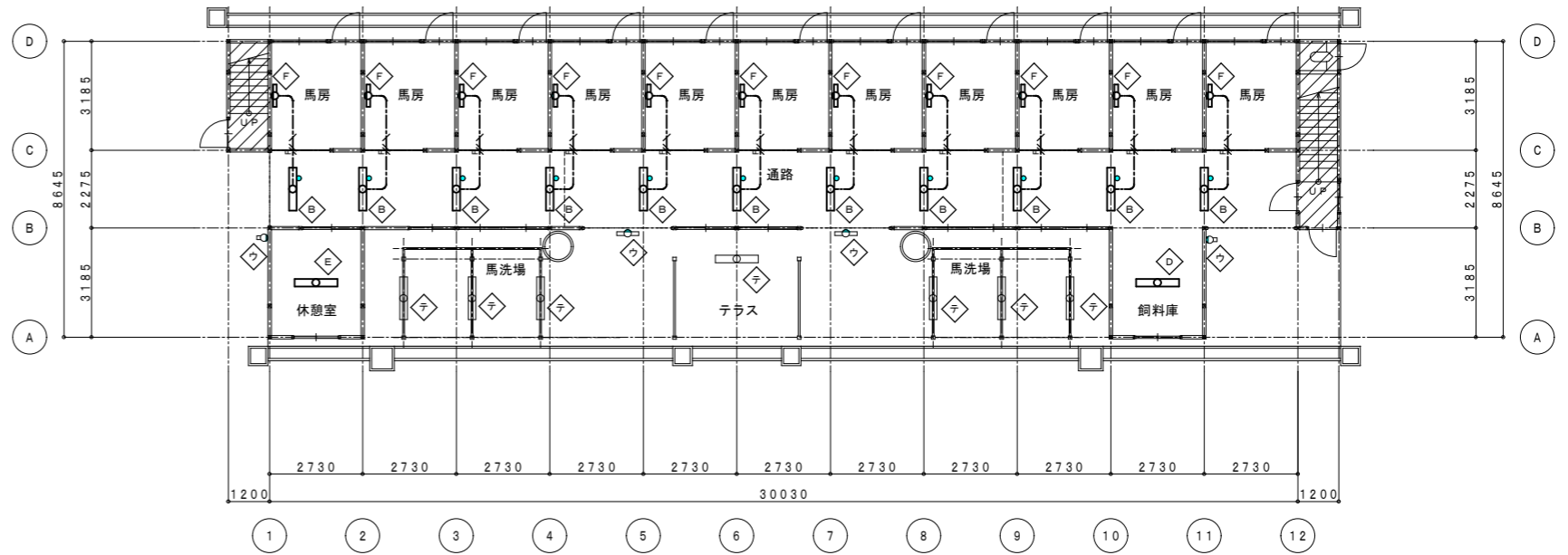
工事名称 <b>埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事</b>					
図面名称 <b>木造きゅう舎 62号棟 改修前 電灯設備図</b>				縮尺 A1:1/100 A3:1/200	
設計	製図	照合	承認	日付	
及川	小泉	遠藤		R03.09	
埼玉県浦和競馬組合			一級建築士事務所 <b>晃設備設計事務所</b>		
課長	所長	技術参与	主査	担当	
原	窪田	中里	○	岩崎	
				図面番号 E-09	

埼玉県浦和競馬組合	課長	所長	技術参与	主査	担当
	原	窪田	中里	○	岩崎

照明器具姿図


B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルスイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトカバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
D	LED一体型ベースライト 直付 40形	6900lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-65 LN
	 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトカバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
E	LED一体型ベースライト 直付 40形	3200lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-30 LN
	 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトカバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
F	LED一体型ベースライト 直付 20形 防湿・防雨型	1600lmタイプ 定格出力型	LSS1MP/RP-2-14 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命4000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		

\* メーカー型番、形状は参考とする。




















1階平面図 1/100

注 記

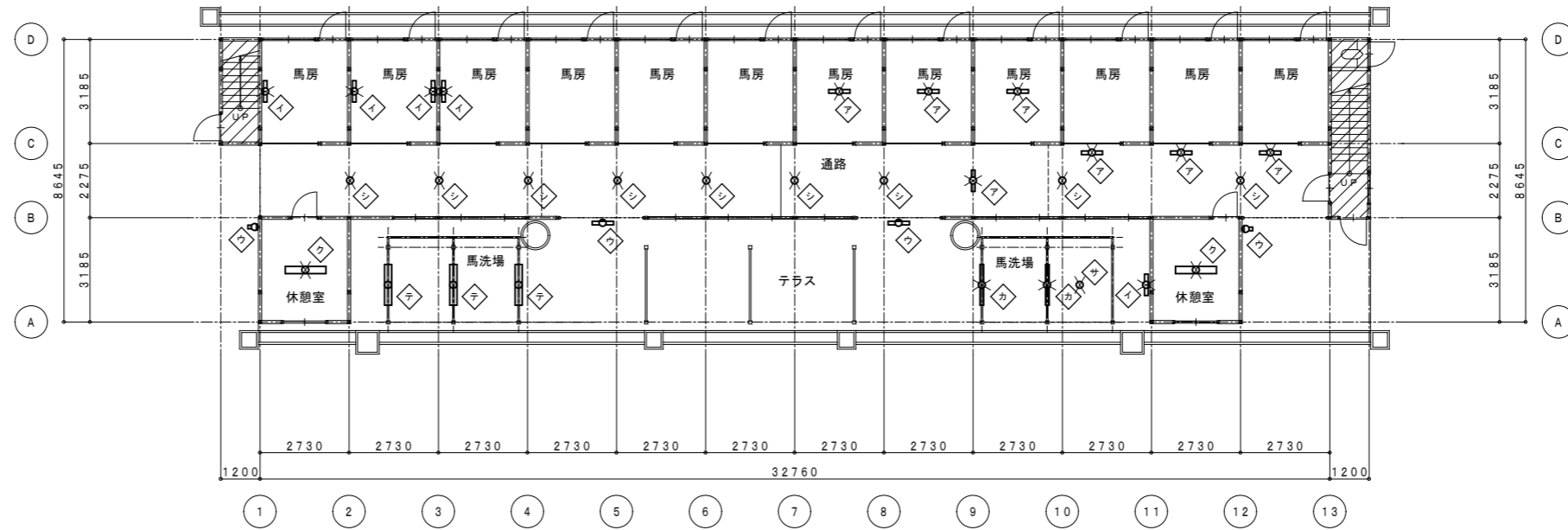
- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。  
 .....E..... EM-EEF1.6-2C (ころがし)  
 .....E..... EM-EEF1.6-3C(1E) (ころがし)  
 .....E..... EM-EEF1.6-2C (PF16)  
 .....E..... EM-EEF1.6-3C(1E) (PF22)  
 .....E..... EM-EEF1.6-3C(1E) (1種金属線び A形)  
 .....E..... EM-EEF2.0-2C (PF22)  
 .....E..... EM-EEF2.0-3C(1E) (PF22)

凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	 は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	 は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	BP：ブランクプレート・NP：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 木造きゅう舎 62号棟 改修後 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 及川 小泉 遠藤 製図 岩崎 承認 岩崎 担当 岩崎  
 日付 R03.09  
 一般建築士事務所 岩崎 岩崎  
 晃設備設計事務所 E-10

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 ○	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------



1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	備考
ア	FL20W×1 直付	撤去
イ	FL20W×1 壁付	撤去
ウ	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用
カ	FL40W×1 直付	撤去
ク	FL40W×2 直付	撤去
サ	IL40W×1 直付	撤去
シ	IL40W×1 直付 (ソケット付)	撤去
テ	LED40形 直付	現況のまま・再使用

注記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、斜線部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- 図中、×は配線、配管及び機器の撤去とする。  
 尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

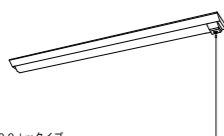
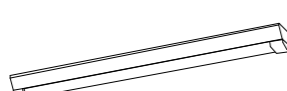

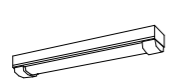
凡例

記号	名称	備考
≡	引込開閉器盤	
■	電灯分電盤	
□	手元開閉器盤	
○	照明器具 1灯用 天井付	
○	照明器具 多灯用 天井付	
○	照明器具 壁付	
○	照明器具 壁付	
○	照明器具 天井付	
○	照明器具 天井付	
⊙ <sub>2</sub>	埋込コンセント 2P15A×2	■は、露出ボックスに取付
■	ブルボックス	
□	ジャンクションボックス 樹脂製	
.....	配管配線 露出	

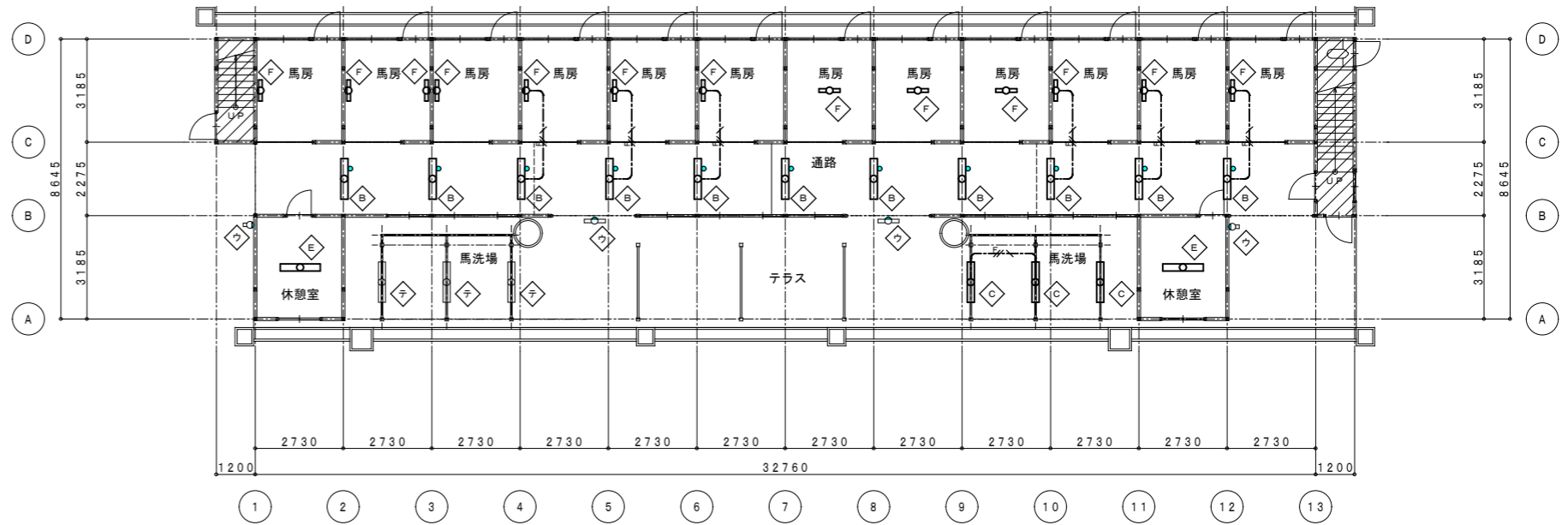
工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 木造きゅう舎 63号棟 改修前 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 製図 照合 承認 日付  
 及川 小泉 遠藤  
 一級建築士事務所 岩崎  
 図面番号 E-11

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 ○	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------

照明器具姿図


B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルスイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
C	LED一体型ベースライト 直付 40形 防湿・防雨型 W150	3200lmタイプ 定格出力型	LSS9MP/RP-4-30 LN
	 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命4000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
E	LED一体型ベースライト 直付 40形	3200lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-30 LN
	 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
F	LED一体型ベースライト 直付 20形 防湿・防雨型	1600lmタイプ 定格出力型	LSS1MP/RP-2-14 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命4000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		

\* メーカー型番、形状は参考とする。




















1階平面図 1/100

注 記

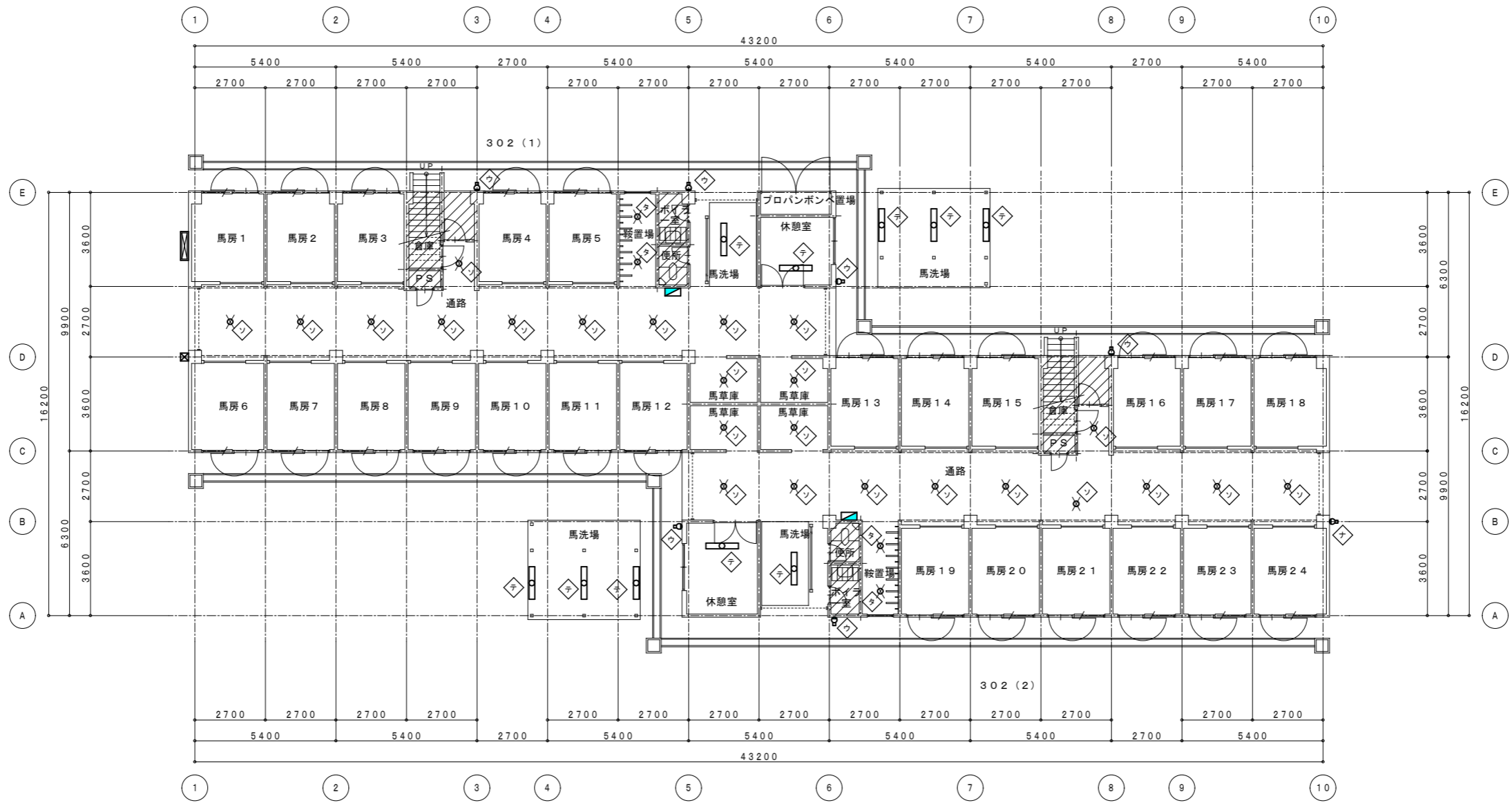
- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。  
 .....E..... EM-EEF1.6-2C (ころがし)  
 .....E..... EM-EEF1.6-3C(1E) (ころがし)  
 .....E..... EM-EEF1.6-2C (PF16)  
 .....E..... EM-EEF1.6-3C(1E) (PF22)  
 .....E..... EM-EEF1.6-3C(1E) (1種金属線び A形)  
 .....E..... EM-EEF2.0-2C (PF22)  
 .....E..... EM-EEF2.0-3C(1E) (PF22)

凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	 は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	 は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	B/P：ブランクプレート・N/P：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 木造きゅう舎 63号棟 改修後 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 及川 小泉 遠藤  
 製図 小泉 遠藤  
 照会 遠藤  
 承認 遠藤  
 日付 R03.09  
 一級建築士事務所 晃設備設計事務所  
 図面番号 E-12

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 ○	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------



1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	備考
◇	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用
◇	IL60W×1 直付 クラスタ付	撤去
◇	IL60W×1 壁付 ガラスグローブ	撤去
◇	LED40形 直付	現況のまま・再使用
◇	LEDブラケット 壁付	現況のまま・再使用

注記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- 図中、× は配線、配管及び機器の撤去とする。  
 尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

凡例

記号	名称	備考
	引込開閉器盤	
	電灯分電盤	
	手元開閉器盤	
	照明器具 1灯用 天井付	
	照明器具 多灯用 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	埋込コンセント 2P15A×2	は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	配管配線 露出	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事 図面名称 RC造きゅう舎 302号棟 改修前 電灯設備図							縮尺 A1:1/100 A3:1/200
設計	製図	照合	承認	日付	R03.09 一般建築士事務所 <b>晃設備設計事務所</b>		
埼玉県 浦和競馬組合	課長 原 所長 窪田 技術参与 中里 主査 ○ 担当 岩崎	及川 小泉 遠藤	日付 R03.09	図面番号 E-13			

照明器具姿図

A	LED一体型ベースライト 直付 20形 W150	LSS9-2-15 LN
	1600lmタイプ 定格出力型	
B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	XLX430APNP LE9
	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	
<p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） サイリウム（白）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はサイリウム側に内蔵</p>		
<p>プルスイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） サイリウム（白）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はサイリウム側に内蔵</p>		



1階平面図 1/100

注記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
図中、斜線部分是对象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。  

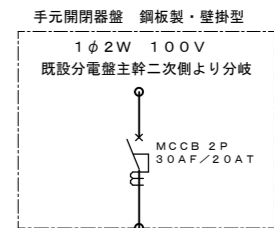
EM-EEF1.6-2C	(ころがし)
EM-EEF1.6-3C(1E)	(ころがし)
EM-EEF1.6-2C	(PF16)
EM-EEF1.6-3C(1E)	(PF22)
EM-EEF1.6-3C(1E)	(1種金属線び A形)
EM-EEF2.0-2C	(PF22)
EM-EEF2.0-3C(1E)	(PF22)

\* メーカー型番、形状は参考とする。

凡例

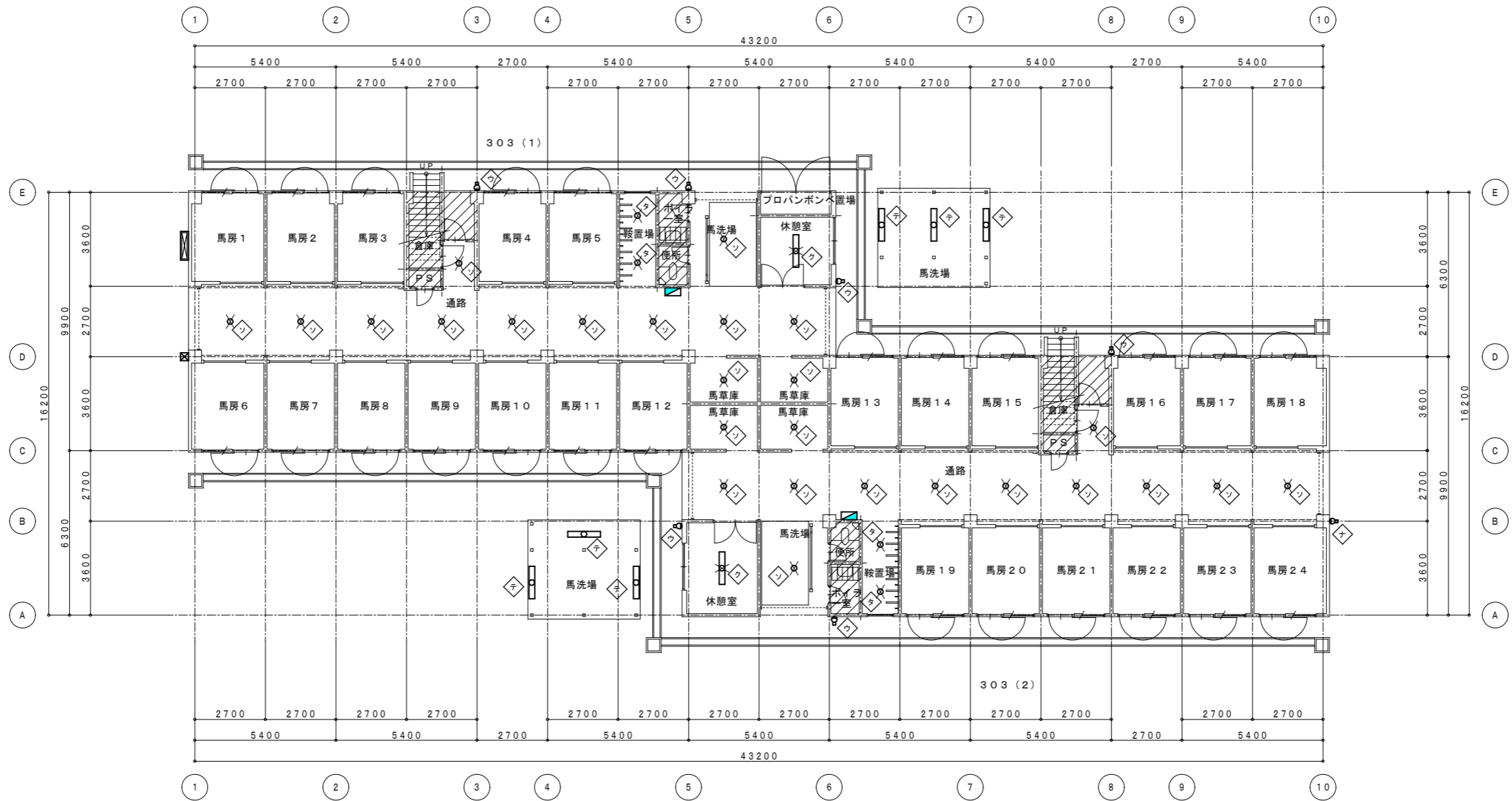
記号	名称	備考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	BP：プランクプレート・NP：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

S-A



工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゅう舎 302号棟 改修後 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 及川 小泉 遠藤 日付 R03.09  
 一級建築士事務所 晃設備設計事務所 図面番号 E-14

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 O	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------



1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	備考
ワ	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用
ク	FL40W×2 直付	撤去
ソ	IL60W×1 直付 クラスト付	撤去
タ	IL60W×1 壁付 ガラスグローブ	撤去
チ	LED40形 直付	現況のまま・再使用
ナ	LEDブラケット 壁付	現況のまま・再使用

注記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
図中、斜線部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- 図中、× は配線、配管及び機器の撤去とする。  
尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

凡例

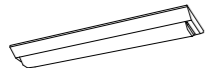

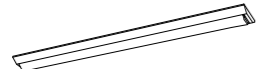
記号	名称	備考
☒	引込開閉器盤	
⚡	電灯分電盤	
☑	手元開閉器盤	
○	照明器具 1灯用 天井付	
○	照明器具 多灯用 天井付	
○	照明器具 壁付	
○	照明器具 壁付	
○	照明器具 天井付	
○	照明器具 天井付	
⊕ <sub>2</sub>	埋込コンセント 2P15A×2	⊕ は、露出ボックスに取付
☒	ブルボックス	
□	ジャンクションボックス 樹脂製	
---	配管配線 露出	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゅう舎 303号棟 改修前 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 製図 照会 承認 日付  
 及川 小泉 遠藤 R03.09  
 一級建築士事務所 晃設備設計事務所 図面番号 E-15

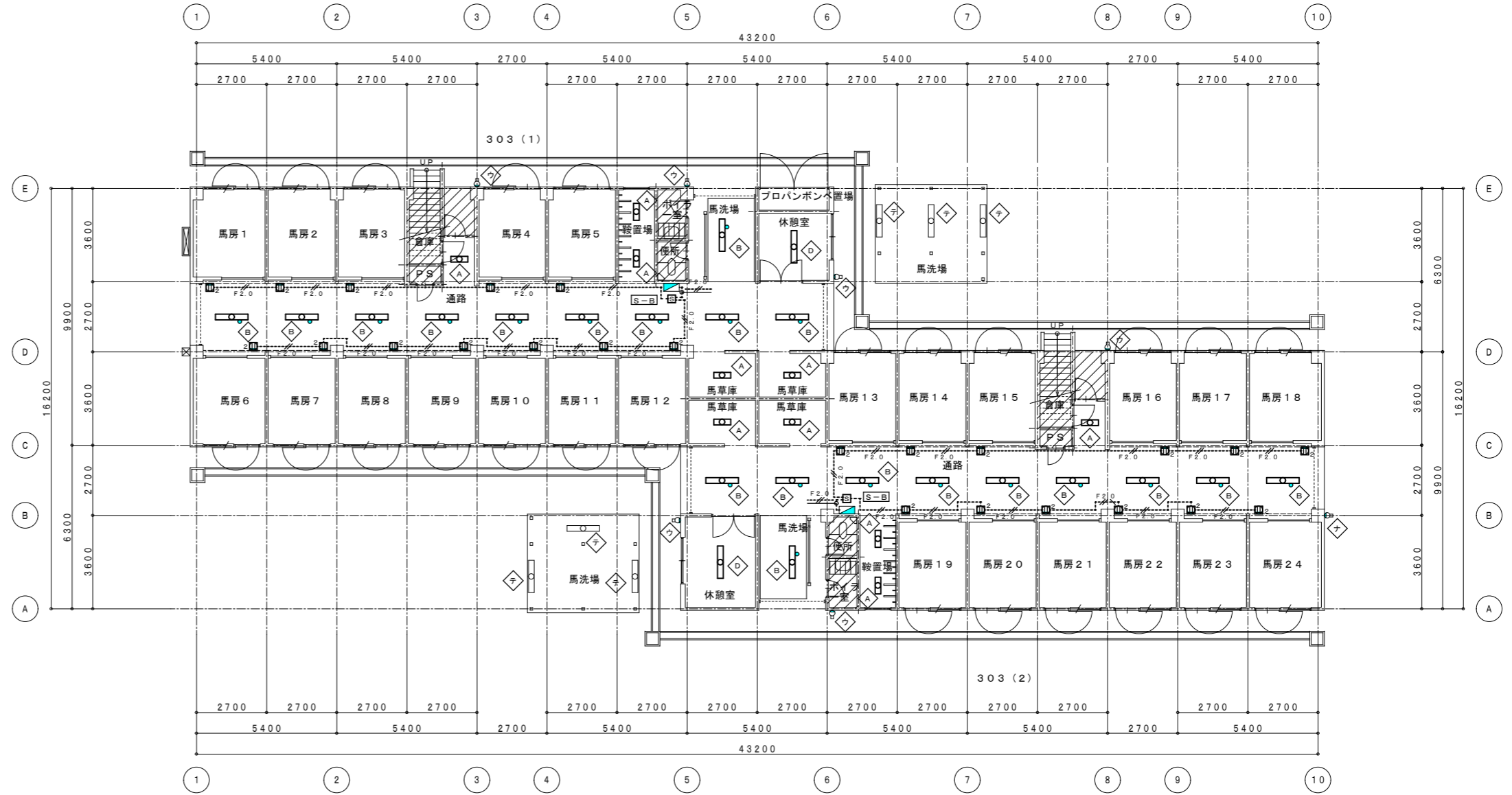
埼玉県浦和競馬組合	課長	所長	技術参与	主査	担当
	原	窪田	中里	○	岩崎



照明器具姿図

A	LED一体型ベースライト 直付 20形 W150	1600lmタイプ 定格出力型	LSS9-2-15 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅版（白色粉体塗装） ライトカバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトカバー側に内蔵</p>		
B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルススイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅版（白色粉体塗装） ライトカバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトカバー側に内蔵</p>		
D	LED一体型ベースライト 直付 40形	6900lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-65 LN
	 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅版（白色粉体塗装） ライトカバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトカバー側に内蔵</p>		

\* メーカー型番、形状は参考とする。



1階平面図 1/100

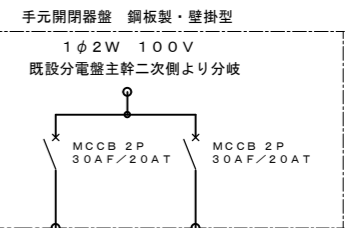
注記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、斜線部分是对象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。  
 .....E..... EM-EEF1. 6-2C (ころがし)  
 .....E..... EM-EEF1. 6-3C (1E) (ころがし)  
 .....E..... EM-EEF1. 6-2C (PF16)  
 .....E..... EM-EEF1. 6-3C (1E) (PF22)  
 .....E..... EM-EEF1. 6-3C (1E) (1種金属線び A形)  
 .....E2.0..... EM-EEF2. 0-2C (PF22)  
 .....E2.0..... EM-EEF2. 0-3C (1E) (PF22)

凡例

記号	名称	備考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	B/P：プランクプレート・N/P：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

S-B



工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事			
図面名称 RC造きゅう舎 303号棟 改修後 電灯設備図		縮尺 A1:1/100 A3:1/200	
設計 及川	製図 小泉	照合 遠藤	日付 R03.09
一級建築士事務所 晃設備設計事務所			図面番号 E-16

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 O	担当 岩崎
-----------	---------	----------	------------	---------	----------



1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	備考
ワ	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用
エ	FL20W×2 直付	撤去
ク	FL40W×2 直付	撤去
ソ	IL60W×1 直付 クラスタ付	撤去
チ	IL60W×1 吊下	撤去
ツ	LED20形 直付	現況のまま・再使用
テ	LED40形 直付	現況のまま・再使用

注記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- 図中、 は配線、配管及び機器の撤去とする。  
 尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

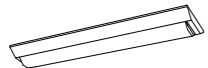

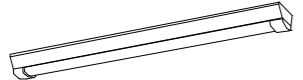

凡例

記号	名称	備考
	引込開閉器盤	
	電灯分電盤	
	手元開閉器盤	
	照明器具 1灯用 天井付	
	照明器具 多灯用 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	埋込コンセント 2P15A×2	は、露出ボックスに取付
	ブルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	配管配線 露出	

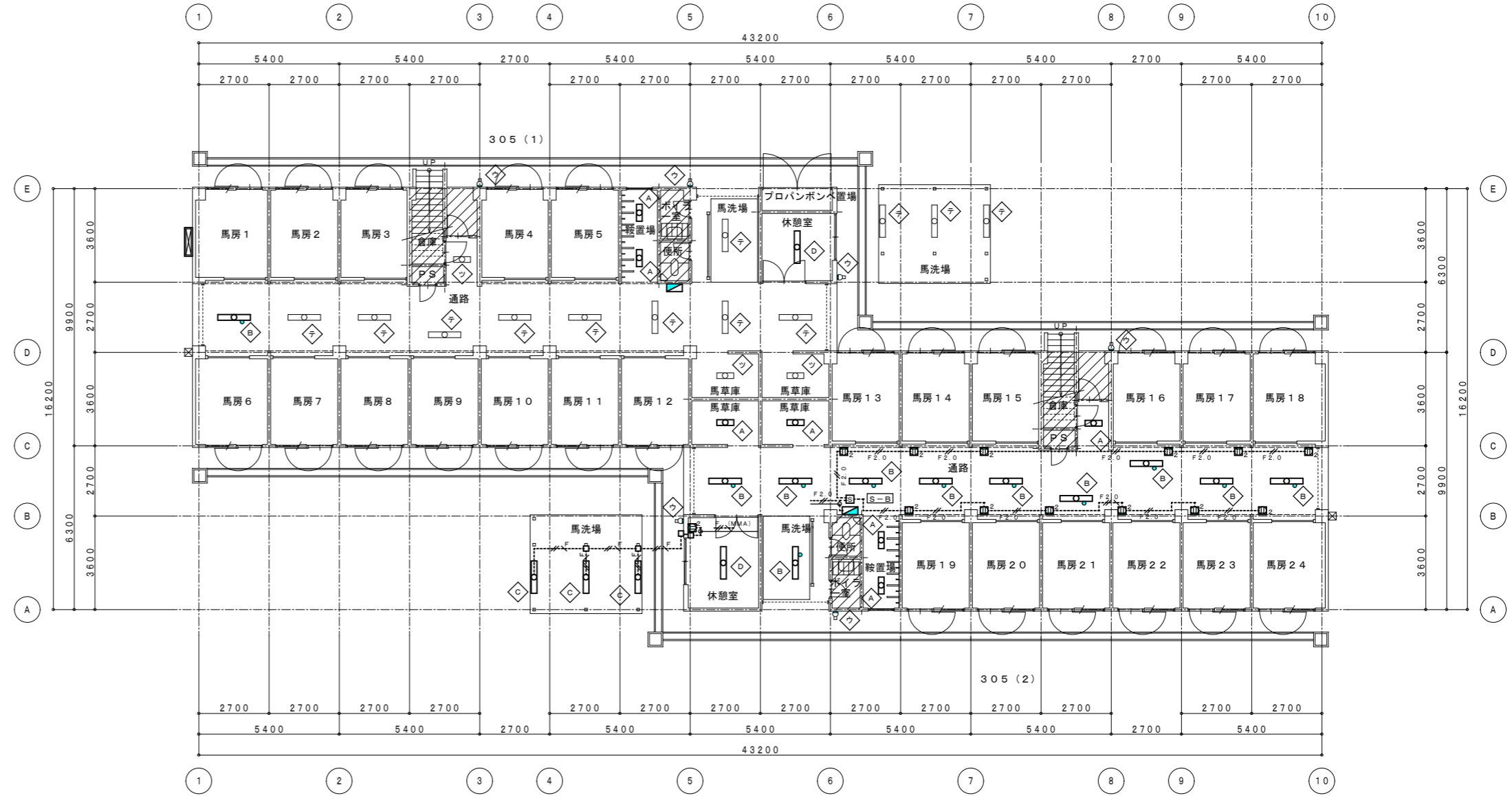
工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゅう舎 305号棟 改修前 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 及川 小泉 遠藤  
 製図 小泉 遠藤  
 検査 岩崎  
 日付 R03.09  
 一級建築士事務所 晃設備設計事務所 図面番号 E-17

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 ○	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------

照明器具姿図


A	LED一体型ベースライト 直付 20形 W150	1600lmタイプ 定格出力型	LSS9-2-15 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルススイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
C	LED一体型ベースライト 直付 40形 防湿・防雨型 W150	3200lmタイプ 定格出力型	LSS9MP/RP-4-30 LN
	 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命40000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
D	LED一体型ベースライト 直付 40形	6900lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-65 LN
	 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		





\* メーカー型番、形状は参考とする。




















1階平面図 1/100

注 記

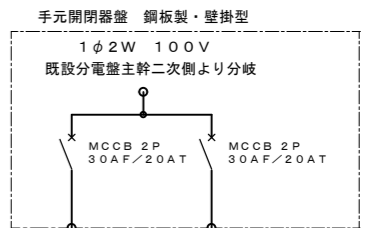
- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。

	EM-EEF 1.6-2C	(ころがし)
	EM-EEF 1.6-3C (1E)	(ころがし)
	EM-EEF 1.6-2C	(PF16)
	EM-EEF 1.6-3C (1E)	(PF22)
	EM-EEF 1.6-3C (1E)	(1種金属線び A形)
	EM-EEF 2.0-2C	(PF22)
	EM-EEF 2.0-3C (1E)	(PF22)

凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	 は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	 は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	BP：プランクプレート・NP：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

S-B



工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゅう舎 305号棟 改修後 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 及川 小泉 遠藤  
 製図 照合 承認  
 日付 R03.09  
 一級建築士事務所 晃設備設計事務所  
 図面番号 E-18

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 O	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------



1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	現況	取扱い
ワ	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま	再使用
カ	FL40W×1 直付	現況のまま	撤去
ソ	IL60W×1 直付 クラスタ付	現況のまま	撤去
タ	IL60W×1 壁付 ガラスグローブ	現況のまま	撤去
チ	LED40形 直付	現況のまま	再使用
ナ	LEDブラケット 壁付	現況のまま	再使用
ニ	LEDダウンライト 直付	現況のまま	再使用

注記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、斜線部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- 図中、×は配線、配管及び機器の撤去とする。  
 尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

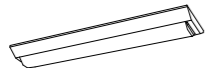

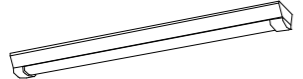
凡例

記号	名称	備考
■	引込開閉器盤	
■	電灯分電盤	
■	手元開閉器盤	
○	照明器具 1灯用 天井付	
○	照明器具 多灯用 天井付	
○	照明器具 壁付	
○	照明器具 壁付	
○	照明器具 天井付	
○	照明器具 天井付	
Ⓜ <sub>2</sub>	埋込コンセント 2P15A×2	■は、露出ボックスに取付
■	プルボックス	
□	ジャンクションボックス 樹脂製	
---	配管配線 露出	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゅう舎 306号棟 改修前 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 製図 照合 承認 日付  
 及川 小泉 遠藤 R03.09  
 一級建築士事務所 晃設備設計事務所 図面番号 E-19

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 ○	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------

照明器具姿図


A	LED一体型ベースライト 直付 20形 W150 1600lmタイプ 定格出力型	LSS9-2-15 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） カバー（ポリカーボネート）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	
B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150 3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルススイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） カバー（ポリカーボネート）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	
C	LED一体型ベースライト 直付 40形 防湿・防雨型 W150 3200lmタイプ 定格出力型	LSS9MP/RP-4-30 LN
	 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命40000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	








\* メーカー型番、形状は参考とする。




















1階平面図 1/100

注 記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。  

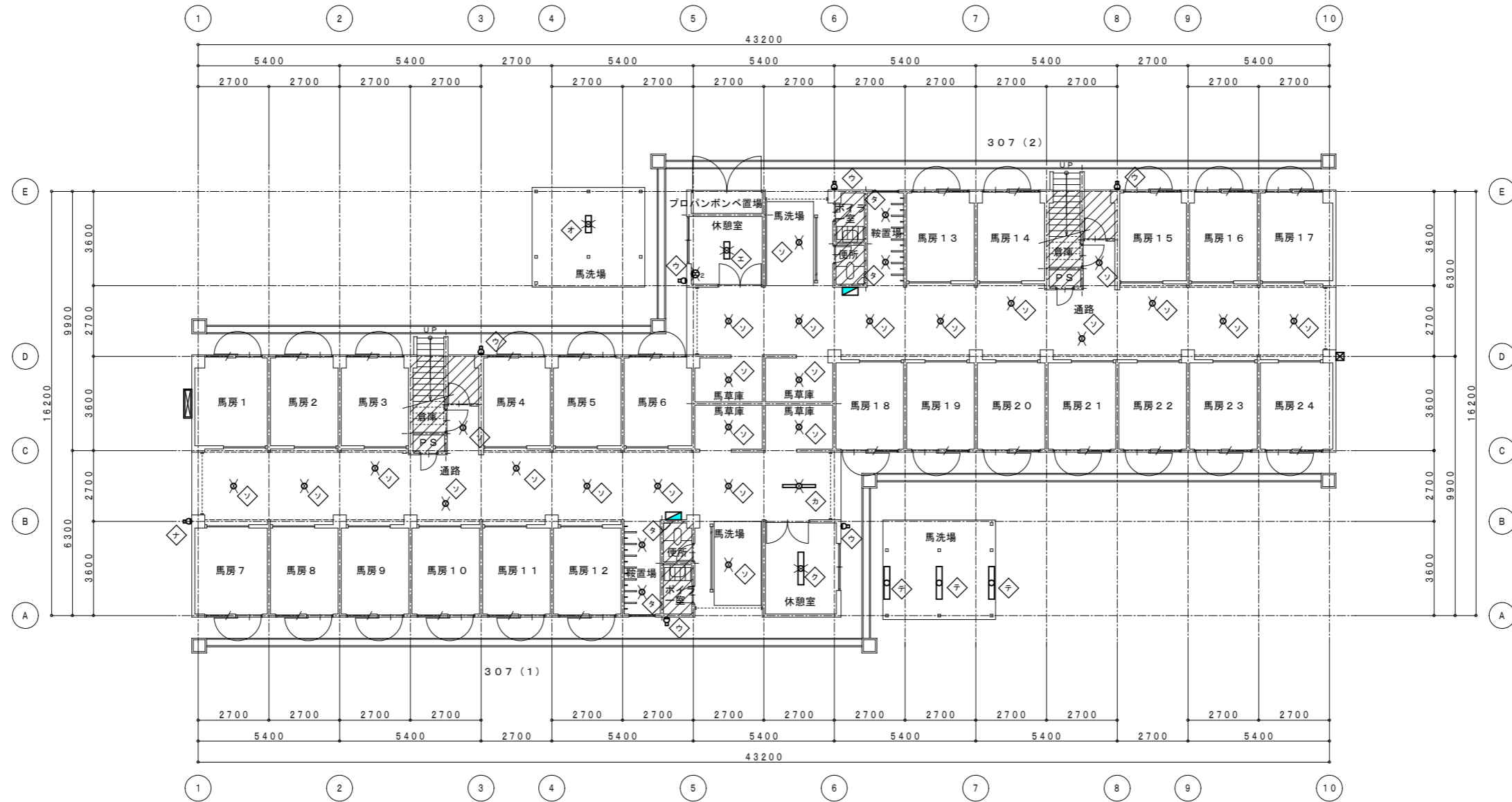
	EM-EEF1.6-2C	(ころがし)
	EM-EEF1.6-3C(1E)	(ころがし)
	EM-EEF1.6-2C	(PF16)
	EM-EEF1.6-3C(1E)	(PF22)
	EM-EEF1.6-3C(1E)	(1種金属線び A形)
	EM-EEF2.0-2C	(PF22)
	EM-EEF2.0-3C(1E)	(PF22)

凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	 は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	 は、露出ボックスに取付
	ブルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	BP：プランクプレート・NP：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゅう舎 306号棟 改修後 1階電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 製図 照合 承認 日付  
 及川 小泉 遠藤 R03.09  
 一級建築士事務所 晃設備設計事務所 図面番号 E-20

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 O	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------




1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	備考
◇	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用
エ	FL20W×2 直付	撤去
オ	FL20W×2 吊下	撤去
カ	FL40W×1 直付	撤去
ク	FL40W×2 直付	撤去
シ	IL60W×1 直付 クラスタ付	撤去
タ	IL60W×1 壁付 ガラスグローブ	撤去
チ	LED40形 直付	現況のまま・再使用
ナ	LEDプラケット 壁付	現況のまま・再使用

注 記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- 図中、× は配線、配管及び機器の撤去とする。  
 尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

凡 例

記号	名称	備考
	引込開閉器盤	
	電灯分電盤	
	手元開閉器盤	
	照明器具 1灯用 天井付	
	照明器具 多灯用 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	埋込コンセント 2P15A×2	 は、露出ボックスに取付
	ブルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	配管配線 露出	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事

図面名称 RC造きゅう舎 307号棟 改修前 電灯設備図

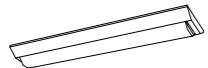

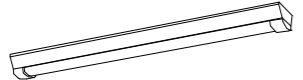

縮尺 A1:1/100 A3:1/200

設計 製図 照合 承認 日付 R03.09

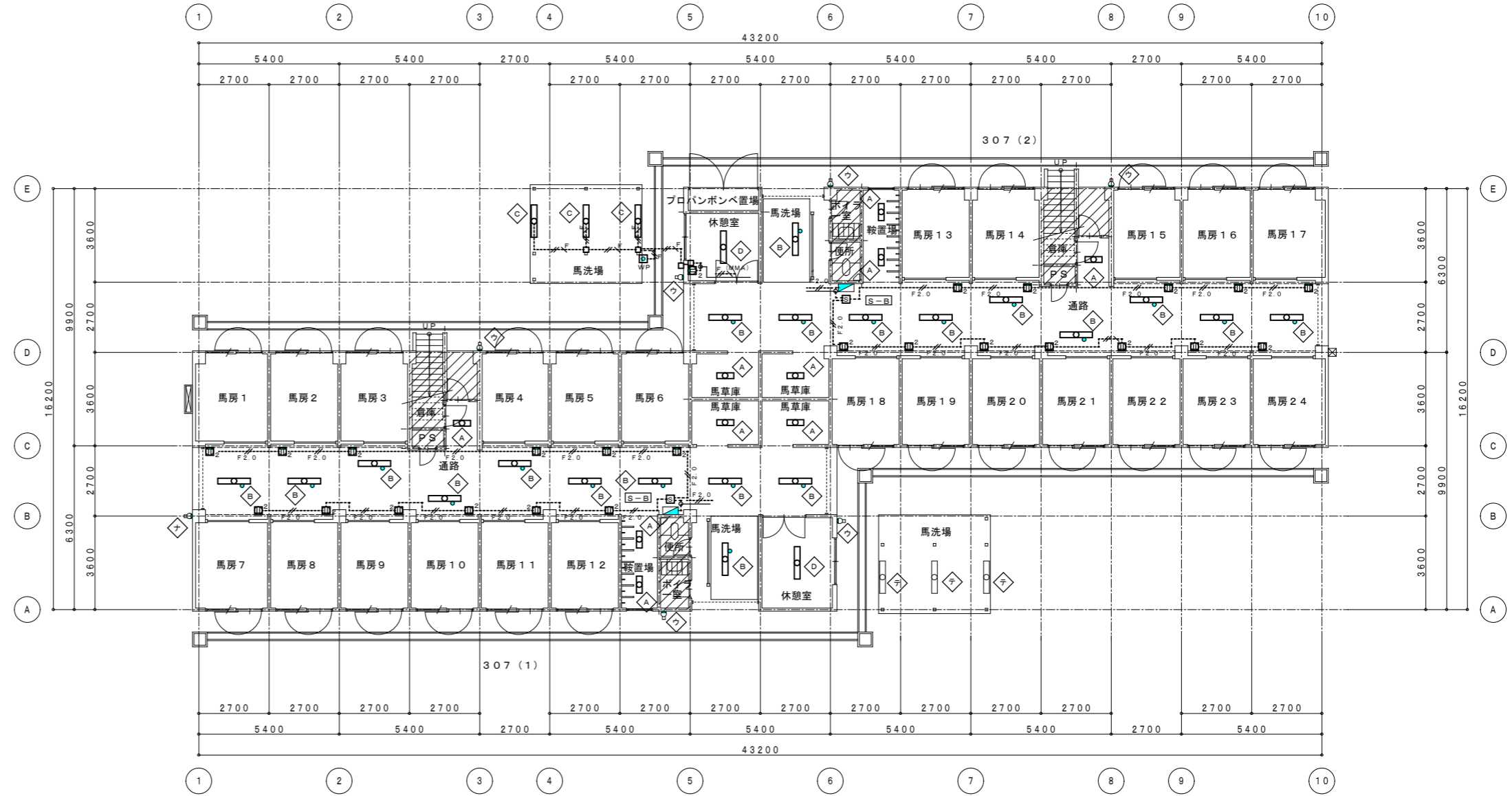
埼玉県浦和競馬組合 課長 原 所長 窪田 技術参与 中里 主査 〇 担当 岩崎

一級建築士事務所 晃設備設計事務所 図面番号 E-21

照明器具姿図

A	LED一体型ベースライト 直付 20形 W150	1600lmタイプ 定格出力型	LSS9-2-15 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 基白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルススイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 基白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
C	LED一体型ベースライト 直付 40形 防湿・防雨型 W150	3200lmタイプ 定格出力型	LSS9MP/RP-4-30 LN
	 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命4000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、基白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
D	LED一体型ベースライト 直付 40形	6900lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-65 LN
	 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 基白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		

\* メーカー型番、形状は参考とする。



1階平面図 1/100

注記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
図中、斜線部分是对象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

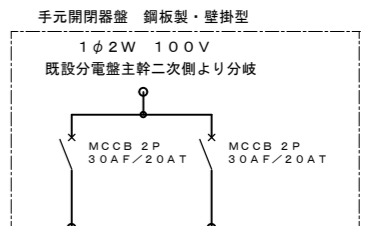
(5) 特記なき配管配線は下記による。

EM-EEF1.6-2C	(ころがし)
EM-EEF1.6-3C(1E)	(ころがし)
EM-EEF1.6-2C	(PF16)
EM-EEF1.6-3C(1E)	(PF22)
EM-EEF1.6-3C(1E)	(1種金属線び A形)
EM-EEF2.0-2C	(PF22)
EM-EEF2.0-3C(1E)	(PF22)

凡例

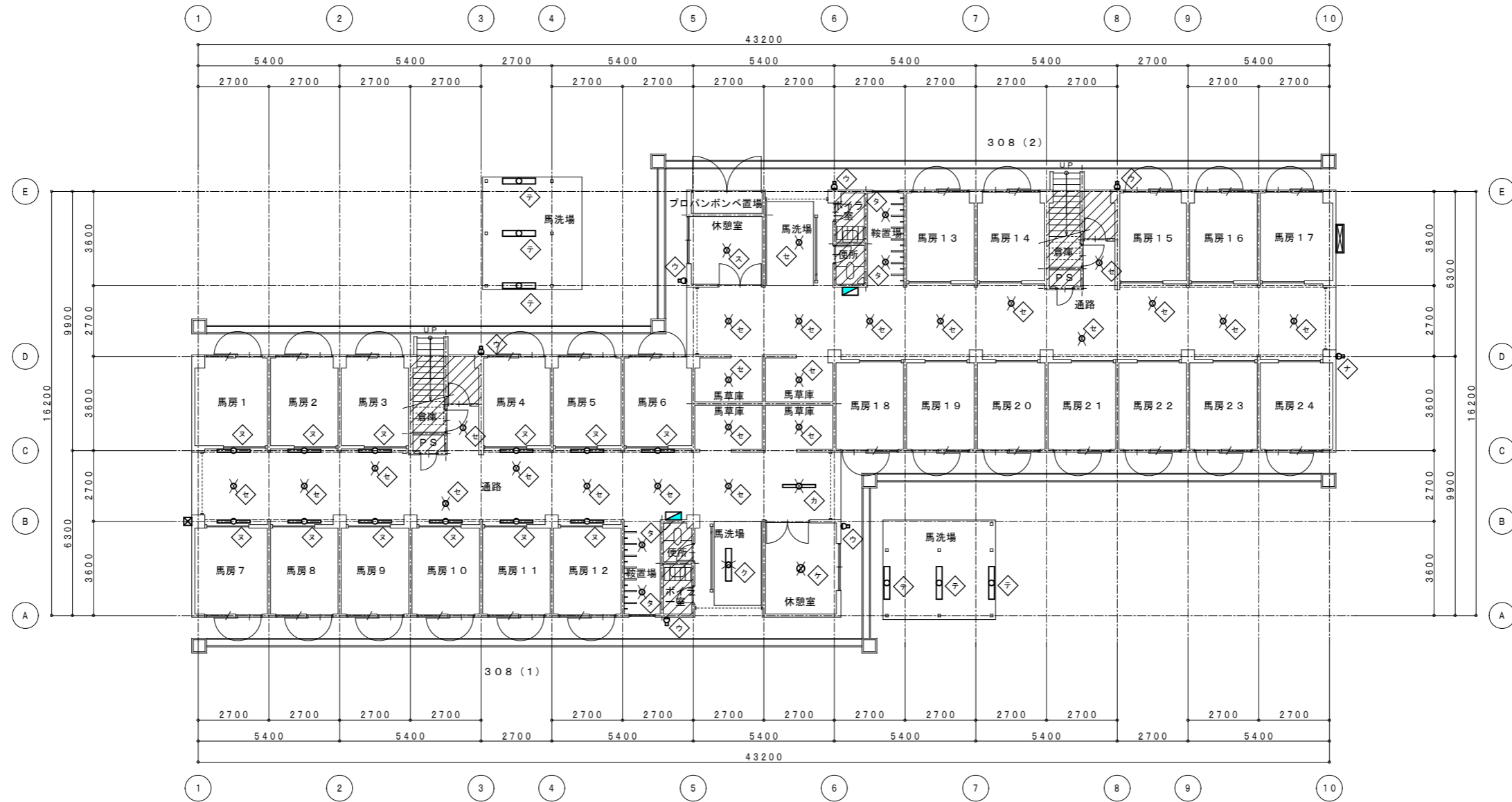
記号	名称	備考
	引込閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	BP：ブランプレート・NP：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

S-B



工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゅう舎 307号棟 改修後 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 及川 小泉 遠藤  
 製図 照合 承認  
 日付 R03.09  
 一級建築士事務所 晃設備設計事務所  
 図面番号 E-22

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 O	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------



1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	備考
ワ	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用
カ	FL40W×1 直付	撤去
ク	FL40W×2 直付	撤去
ケ	FCL30W+32W 吊下	撤去
コ	IL40W×2 吊下	撤去
クセ	IL60W×1 直付	撤去
テ	LED40形 直付	現況のまま・再使用
ナ	LEDブラケット 壁付	現況のまま・再使用
ヌ	FL40W×1 直付	現況のまま・再使用

注記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、斜線部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- 図中、× は配線、配管及び機器の撤去とする。  
 尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

凡例

記号	名称	備考
引込開閉器盤	引込開閉器盤	
電灯分電盤	電灯分電盤	
手元開閉器盤	手元開閉器盤	
照明器具 1灯用 天井付	照明器具 1灯用 天井付	
照明器具 多灯用 天井付	照明器具 多灯用 天井付	
照明器具 壁付	照明器具 壁付	
照明器具 壁付	照明器具 壁付	
照明器具 天井付	照明器具 天井付	
照明器具 天井付	照明器具 天井付	
埋込コンセント 2P15A×2	埋込コンセント 2P15A×2	■は、露出ボックスに取付
ブルボックス	ブルボックス	
ジャンクションボックス 樹脂製	ジャンクションボックス 樹脂製	
配管配線 露出	配管配線 露出	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事

図面名称 RC造きゅう舎 308号棟 改修前 電灯設備図

縮尺 A1:1/100 A3:1/200

設計 製図 照会 承認 日付 R03.09

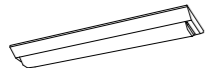

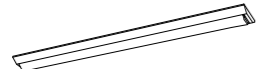
一級建築士事務所 岩崎

図面番号 E-23

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 ○	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------



照明器具姿図


A	LED一体型ベースライト 直付 20形 W150	1600lmタイプ 定格出力型	LSS9-2-15 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルススイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
D	LED一体型ベースライト 直付 40形	6900lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-65 LN
	 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		








\* メーカー型番、形状は参考とする。




















1階平面図 1/100

注 記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。
 

	EM-EEF1.6-2C	(ころがし)
	EM-EEF1.6-3C(1E)	(ころがし)
	EM-EEF1.6-2C	(PF16)
	EM-EEF1.6-3C(1E)	(PF22)
	EM-EEF1.6-3C(1E)	(1種金属線び A形)
	EM-EEF2.0-2C	(PF22)
	EM-EEF2.0-3C(1E)	(PF22)

凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	 は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	 は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	BP：ブランクプレート・NP：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事

図面名称 RC造きゅう舎 308号棟 改修後 電灯設備図

縮尺 A1:1/100 A3:1/200

設計 及川 小泉 遠藤 日付 R03.09

製図 原 窪田 中里 〇 岩崎

一級建築士事務所 晃設備設計事務所 図面番号 E-24

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 〇	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------



1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	備考
ワ	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用
カ	FL40W×1 直付	撤去
ク	FL40W×2 直付	撤去
セ	IL60W×1 直付	撤去
サ	IL60W×1 壁付 ガラスグローブ	撤去
テ	LED40形 直付	現況のまま・再使用

注 記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、斜線部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゆう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゆう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- 図中、× は配線、配管及び機器の撤去とする。  
 尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

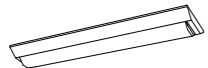

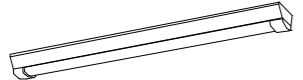

凡 例

記号	名称	備考
■	引込開閉器盤	
■	電灯分電盤	
■	手元開閉器盤	
○	照明器具 1灯用 天井付	
○	照明器具 多灯用 天井付	
○	照明器具 壁付	
○	照明器具 壁付	
○	照明器具 天井付	
○	照明器具 天井付	
○ <sub>2</sub>	埋込コンセント 2P15A×2	□ は、露出ボックスに取付
□	ブルボックス	
□	ジャンクションボックス 樹脂製	
---	配管配線 露出	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゆう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゆう舎 309号棟  
 改修前 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100  
 A3:1/200  
 設計 製図 照会 承認 日付  
 及川 小泉 遠藤  
 R03.09  
 一般建築士事務所  
 晃設備設計事務所  
 図面番号 E-25

埼玉県浦和競馬組合  
 課長 原 所長 窪田 技術参与 中里 主査 O 担当 岩崎

照明器具姿図


A	LED一体型ベースライト 直付 20形 W150	1600lmタイプ 定格出力型	LSS9-2-15 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルススイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
C	LED一体型ベースライト 直付 40形 防湿・防雨型 W150	3200lmタイプ 定格出力型	LSS9MP/RP-4-30 LN
	 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命40000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
D	LED一体型ベースライト 直付 40形	6900lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-65 LN
	 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		








\* メーカー型番、形状は参考とする。




















1階平面図 1/100

注 記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。  

	EM-EEF1. 6-2C	(ころがし)
	EM-EEF1. 6-3C (1E)	(ころがし)
	EM-EEF1. 6-2C	(PF16)
	EM-EEF1. 6-3C (1E)	(PF22)
	EM-EEF1. 6-3C (1E)	(1種金属線び A形)
	EM-EEF2. 0-2C	(PF22)
	EM-EEF2. 0-3C (1E)	(PF22)

凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	 は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	 は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	BP：ブラックプレート・NP：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゅう舎 309号棟 改修後 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 及川 小泉 遠藤  
 製図 小泉 遠藤  
 照会 遠藤  
 承認 遠藤  
 日付 R03.09  
 一級建築士事務所 晃設備設計事務所  
 図面番号 E-26

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 O	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------



1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	撤去
ア	FL20W×1 直付	撤去
ウ	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用
カ	FL40W×1 直付	撤去
ク	FL40W×2 直付	撤去
セ	1L60W×1 直付	撤去
タ	1L60W×1 壁付 ガラスグローブ	撤去

注 記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- 図中、 は配線、配管及び機器の撤去とする。  
尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

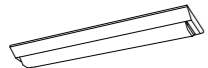

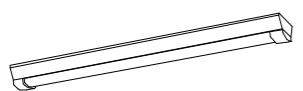

凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	
	電灯分電盤	
	手元開閉器盤	
	照明器具 1灯用 天井付	
	照明器具 多灯用 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	埋込コンセント 2P15A×2	は、露出ボックスに取付
	ブルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	配管配線 露出	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事 図面名称 RC造きゅう舎 310号棟 改修前 電灯設備図							縮尺 A1:1/100 A3:1/200
設計	製図	照合	承認	日付	R03.09		
及川	小泉	遠藤			R03.09		
一級建築士事務所 晃設備設計事務所				図面番号	E-27		

埼玉県浦和競馬組合	課長	所長	技術参与	主査	担当
	原	窪田	中里	○	岩崎

照明器具姿図


A	LED一体型ベースライト 直付 20形 W150	1600lmタイプ 定格出力型	LSS9-2-15 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 基白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルススイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 基白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
C	LED一体型ベースライト 直付 40形 防湿・防雨型 W150	3200lmタイプ 定格出力型	LSS9MP/RP-4-30 LN
	 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命40000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、基白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
D	LED一体型ベースライト 直付 40形	6900lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-65 LN
	 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 基白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		








\* メーカー型番、形状は参考とする。




















1階平面図 1/100

注 記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。
 

	EM-EEF1.6-2C	(ころがし)
	EM-EEF1.6-3C(1E)	(ころがし)
	EM-EEF1.6-2C	(PF16)
	EM-EEF1.6-3C(1E)	(PF22)
	EM-EEF1.6-3C(1E)	(1種金属線び A形)
	EM-EEF2.0-2C	(PF22)
	EM-EEF2.0-3C(1E)	(PF22)

凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	 は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	 は、露出ボックスに取付
	ブルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	BP：ブランクプレート・NP：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゅう舎 310号棟 改修後 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 及川 小泉 遠藤  
 製図 小泉 遠藤  
 照会 岩崎  
 承認 岩崎  
 日付 R03.09  
 一級建築士事務所 晃設備設計事務所  
 図面番号 E-28

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 O	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------



1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	現況	取扱い
◇	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用	
◇	FL40W×2 直付	撤去	
◇	IL60W×1 直付	撤去	
◇	IL60W×1 壁付 ガラスグローブ	撤去	
◇	LED20形 直付	現況のまま・再使用	
◇	LED40形 直付	現況のまま・再使用	
◇	LED40形 直付 プルススイッチ付	現況のまま・再使用	

注 記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- 図中、 は配線、配管及び機器の撤去とする。  
 尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

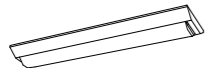

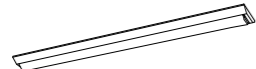
凡 例

記号	名称	備 考
	引込開閉器盤	
	電灯分電盤	
	手元開閉器盤	
	照明器具 1灯用 天井付	
	照明器具 多灯用 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	埋込コンセント 2P15A×2	は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	配管配線 露出	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゅう舎 311号棟 改修前 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 製図 照合 承認 日付  
 及川 小泉 遠藤  
 一級建築士事務所 晃設備設計事務所  
 図面番号 E-29

埼玉県浦和競馬組合	課長	原	所長	窪田	技術参与	中里	主査	〇	担当	岩崎
-----------	----	---	----	----	------	----	----	---	----	----

照明器具姿図


A	LED一体型ベースライト 直付 20形 W150	1600lmタイプ 定格出力型	LSS9-2-15 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅版（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルススイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅版（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
D	LED一体型ベースライト 直付 40形	6900lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-65 LN
	 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：銅版（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		

\* メーカー型番、形状は参考とする。




















1階平面図 1/100

注記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。  

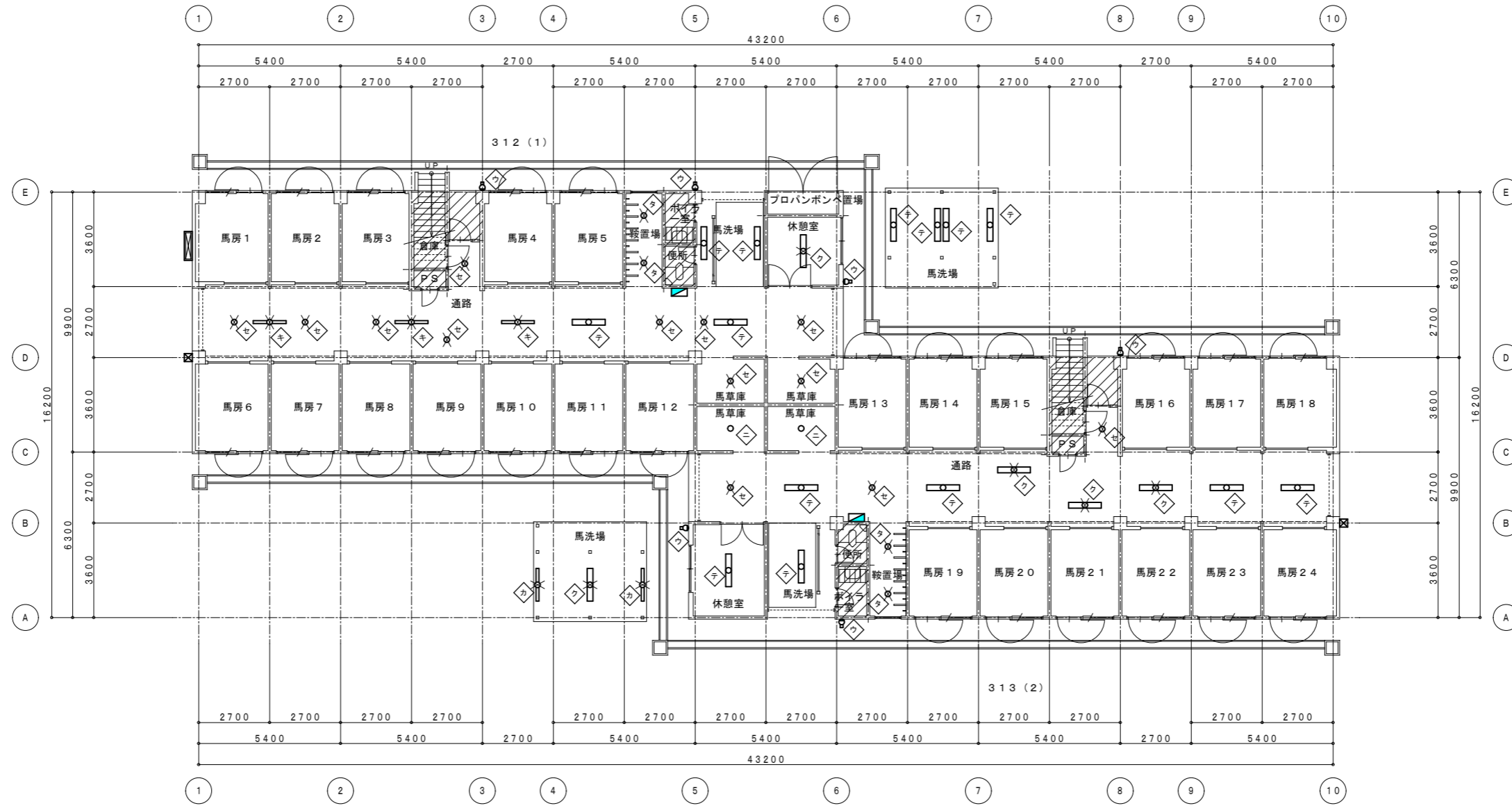
.....E.....	EM-EEF1. 6-2C	(ころがし)
.....E.....	EM-EEF1. 6-3C (1E)	(ころがし)
.....E.....	EM-EEF1. 6-2C	(PF16)
.....E.....	EM-EEF1. 6-3C (1E)	(PF22)
.....E.....	EM-EEF1. 6-3C (1E)	(1種金属線び A形)
.....E.....	EM-EEF2. 0-2C	(PF22)
.....E.....	EM-EEF2. 0-3C (1E)	(PF22)

凡例

記号	名称	備考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	 は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	 は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	BP：ブランプレート・NP：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゅう舎 311号棟 改修後 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 製図 照合 承認 日付  
 及川 小泉 遠藤 R03.09  
 一級建築士事務所 晃設備設計事務所 図面番号 E-30

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 O	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------



1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	備考
ワ	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用
カ	FL40W×1 直付	撤去
キ	FL40W×1 吊下	撤去
ク	FL40W×2 直付	撤去
セ	IL60W×1 直付	撤去
タ	IL60W×1 壁付 ガラスグローブ	撤去
チ	LED40形 直付	現況のまま・再使用
ニ	LEDダウンライト 直付	現況のまま・再使用

注記

- (1) 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
図中、 部分は対象外とする。
- (2) 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- (3) きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- (4) 図中、 は配線、配管及び機器の撤去とする。  
尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

凡例

記号	名称	備考
	引込開閉器盤	
	電灯分電盤	
	手元開閉器盤	
	照明器具 1灯用 天井付	
	照明器具 多灯用 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	埋込コンセント 2P15A×2	は、露出ボックスに取付
	ブルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	配管配線 露出	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事

図面名称 RC造きゅう舎 312号棟  
改修前 1階電灯設備図

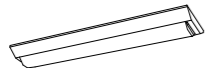

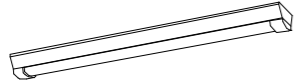

縮尺 A1:1/100  
A3:1/200  
設計 製図 照合 承認 日付  
R03.09

埼玉県 浦和競馬組合	課長	所長	技術参与	主査	担当
	原	窪田	中里	○	岩崎

一般建築士事務所  
晃設備設計事務所  
図面番号 E-31



照明器具姿図


A	LED一体型ベースライト 直付 20形 W150	1600lmタイプ 定格出力型	LSS9-2-15 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルススイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
C	LED一体型ベースライト 直付 40形 防湿・防雨型 W150	3200lmタイプ 定格出力型	LSS9MP/RP-4-30 LN
	 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命4000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
D	LED一体型ベースライト 直付 40形	6900lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-65 LN
	 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		








\* メーカー型番、形状は参考とする。




















1階平面図 1/100

注 記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。  

	EM-EEF 1.6-2C	(ころがし)
	EM-EEF 1.6-3C (1E)	(ころがし)
	EM-EEF 1.6-2C	(PF16)
	EM-EEF 1.6-3C (1E)	(PF22)
	EM-EEF 1.6-3C (1E)	(1種金属線び A形)
	EM-EEF 2.0-2C	(PF22)
	EM-EEF 2.0-3C (1E)	(PF22)

凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	 は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	 は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	BP：ブランクプレート・NP：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゅう舎 312号棟 改修後 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 製図 照合 承認 日付  
 及川 小泉 遠藤 R03.09  
 一級建築士事務所 岩崎 晃設備設計事務所 E-32

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 O	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------





1階平面図 1/100

照明器具リスト

記号	名称	撤去
ア	FL20W×1 直付	撤去
ウ	FL20W×1 壁付 アクリルカバー	現況のまま・再使用
カ	FL40W×1 直付	撤去
ク	FL40W×2 直付	撤去
セ	IL60W×1 直付	撤去
タ	IL60W×1 壁付 ガラスグローブ	撤去
テ	LED40形 直付	現況のまま・再使用

注記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
 図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
 尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応する。
- 図中、 は配線、配管及び機器の撤去とする。  
 尚、LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。

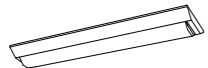

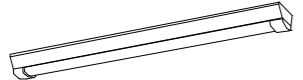

凡例

記号	名称	備考
	引込開閉器盤	
	電灯分電盤	
	手元開閉器盤	
	照明器具 1灯用 天井付	
	照明器具 多灯用 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	埋込コンセント 2P15A×2	 は、露出ボックスに取付
	ブルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	配管配線 露出	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゅう舎 313号棟  
 改修前 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100  
 A3:1/200  
 設計 製図 照合 承認 日付  
 及川 小泉 遠藤  
 R03.09  
 一級建築士事務所  
 晃設備設計事務所  
 図面番号 E-33

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 ○	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------

照明器具姿図


A	LED一体型ベースライト 直付 20形 W150	1600lmタイプ 定格出力型	LSS9-2-15 LN
	 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
B	LED一体型ベースライト 直付 40形 W150	3200lmタイプ 定格出力型 プルススイッチ付	XLX430APNP LE9
	 <p>プルススイッチ付、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
C	LED一体型ベースライト 直付 40形 防湿・防雨型 W150	3200lmタイプ 定格出力型	LSS9MP/RP-4-30 LN
	 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命4000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		
D	LED一体型ベースライト 直付 40形	6900lmタイプ 定格出力型	LSS9-4-65 LN
	 <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		








\* メーカー型番、形状は参考とする。




















1階平面図 1/100

注 記

- 本工事の改修範囲は馬房内部、馬洗場とする。  
図中、 部分は対象外とする。
- 本工事に際し、既設現況を調査し十分協議・検討の上施工に当たること。  
尚、既設機器・配線の保護は勿論、機能的に支障のないよう注意するとともに復旧は完全に行うこと。
- きゅう舎の使用状況を調査、確認をし担当者及びきゅう舎関係者と十分協議して適切に対応すること。
- LED器具に更新している器具は現状のまま再使用とする。
- 特記なき配管配線は下記による。  

	EM-EEF 1.6-2C	(ころがし)
	EM-EEF 1.6-3C (1E)	(ころがし)
	EM-EEF 1.6-2C	(PF16)
	EM-EEF 1.6-3C (1E)	(PF22)
	EM-EEF 1.6-3C (1E)	(1種金属線び A形)
	EM-EEF 2.0-2C	(PF22)
	EM-EEF 2.0-3C (1E)	(PF22)

凡 例

記 号	名 称	備 考
	引込開閉器盤	既設
	電灯分電盤	既設
	手元開閉器盤	新設
	照明器具 天井付	
	照明器具 天井付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 壁付	
	照明器具 天井付	
	防水スイッチ 1P15A×1	 は、露出ボックスに取付
	埋込コンセント 2P15A×2	 は、露出ボックスに取付
	プルボックス	
	ジャンクションボックス 樹脂製	
	BP：ブランクプレート・NP：ノズルプレート	
	配管配線 露出	
	ケーブル配線 ころがし	

工事名称 埼玉県浦和競馬組合野田きゅう舎照明設備改修工事  
 図面名称 RC造きゅう舎 313号棟 改修後 電灯設備図  
 縮尺 A1:1/100 A3:1/200  
 設計 及川 小泉 遠藤  
 製図 照合 承認 日付 R03.09  
 一級建築士事務所 晃設備設計事務所  
 図面番号 E-34

埼玉県浦和競馬組合	課長 原	所長 窪田	技術参与 中里	主査 O	担当 岩崎
-----------	------	-------	---------	------	-------